

シニア海外ボランティア 平成23年度春 分野別要請集

平成23年4月

No.1

計画・行政／公共・公益事業



独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9
SE
23-1



シニア海外ボランティア 平成23年度春募集 要請集

平成23年度 シニア海外ボランティア春募集 分野別要請一覧

計画・行政 / 公共・公益事業

要請番号	指導科目	国名	頁
計画・行政(20件)			
SL04811C19	農業経済アドバイザー	ブータン	1
SL31811C04	行政サービス	エクアドル	2
SL24511C21	民芸品マーケティング	メキシコ	3
SL76311C01	税金システム	ウズベキスタン	4
SL76311C03	国際金融論(イスラミック大)	ウズベキスタン	5
SL76311C04	金融商品	ウズベキスタン	6
SL76311C05	国際金融論(東洋学大)	ウズベキスタン	7
SL24511C20	環境教育	メキシコ	8
SL30311C03	3R推進	アルゼンチン	9
SL11211C01	環境行政	マーシャル	10
SL23911C06	環境行政	ホンジュラス	11
SL24211C02	環境マネジメント	ジャマイカ	12
SL31511C12	低公害公共交通指針作成	コロンビア	13
SL33311C06	図書館司書	ウルグアイ	14
SL12411C13	コンピュータ技術	パプアニューギニア	15
SL13611C09	データベース構築	バヌアツ	16
SL47511C04	Web マーケティング	チュニジア	17
SL31211C02	科学技術教育	チリ	18
SL31511C11	デジタル編集	コロンビア	19
SL47511C07	ビデオ制作	チュニジア	20
SL02711C11	ジャーナリズム	ベトナム	21
公共・公益事業(34件)			
SL24511C27	金属プレス加工	メキシコ	22
SL02411C05	浄水場管理	ラオス	23
SL04511C04	下水処理システム	モンゴル	24
SL13011C09	上水道施設管理	トンガ	25
SL24511C22	下水処理施設運営管理	メキシコ	26
SL50611C01	給水施設計画	エチオピア	27
SL50611C02	水道施設計画	エチオピア	28
SL00611C08	産業公害管理	インドネシア	29
SL04511C05	廃棄物管理	モンゴル	30
SL11511C03	廃棄物対策	ミクロネシア	31
SL21511C01	有害廃棄物管理	コスタリカ	32
SL05711C04	水質分析	モルディブ	33
SL00911C07	河川船舶運行管理	マレーシア	34
SL76311C02	地震工学	ウズベキスタン	35
SL04511C06	気象	モンゴル	36

シニア海外ボランティア 平成23年度春募集 要請集

要請番号	指導科目	国名	頁
SL13011C10	気象予報	トンガ	37
SL02111C01	土木工学	カンボジア	38
SL24211C01	排水対策	ジャマイカ	39
SL04811C16	水資源開発講師	ブータン	40
SL16611C02	都市計画	パラオ	41
SL00611C06	建築構造	インドネシア	42
SL04811C17	橋梁設計	ブータン	43
SL06011C01	耐震技術・災害管理	ネパール	44
SL44511C06	歴史的建造物修復保全	トルコ	45
SL24511C09	電子通信	メキシコ	46
SL24511C19	ITによる遠隔教育システム	メキシコ	47
SL24511C04	メカトロニクス(タマウリパス)	メキシコ	48
SL24511C15	メカトロニクス(ケレタロ)	メキシコ	49
SL24511C17	電子工学	メキシコ	50
SL44211C04	メカトロニクス技術教育(PLC)	シリア	51
SL47511C09	太陽光発電	チュニジア	52
SL51211C01	電子工学	ガーナ	53
SL04511C01	テレビ番組制作監督	モンゴル	54
SL04511C07	撮影技術	モンゴル	55
SL22711C02	番組製作	エルサルバドル	56

この要請集は平成23年2月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。
 ただし、受入国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の変更・取消が行われることもあります。これらの変更・取消要請に関する情報については、JICAボランティアウェブサイトをご覧ください。

URL: <http://jocv-info.jica.go.jp/sv/>



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 12 日

要請番号(SL 048-11-C-19)

調査者名:水野 茂博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブータン	職種 行政サービス (コード 8001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 農業経済アドバイザー			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Public Administration 指導科目(英) Agriculture Economic Analyst			2 / 3 /	
開発課題 農業の近代化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農林省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture & Forests				
	2) 配属先名 (日本語) 政策計画局 (英語) Policy and Planning Division				
	3) 任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 農林省は農業局、畜産局、森林局、販促局からなり、政策計画局はこれらとは独立した部署である。情報管理課、政策経済計画課、法務課、天然資源課からなる。各局の政策・計画を立案或いは省内の政策の調整している。また地方に展開している農業試験場や県農業オフィサーなどを通じて、穀類、果樹、家畜、森林資源などの情報を収集し取りまとめ、この資料を基に市場分析をしている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年に大規模な農業分野のセンサスを実施し、その解析を行うために農林統計のシニア海外ボランティアが活動し、統計に関する解析は進んでいる。 政策は各部署が案を作成し政策計画局で審査する場合と、各部署と作成の段階から協働して行う場合がある。何れにしる同配属先は、省内全ての政策及びプログラムに関わっているが、経済的な視野から分析評価する人材が不足している。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 農業省が実施する穀類、果樹、家畜分野の政策やプログラムに関する経済学的な分析を行う。 ・ 農業省が実施する穀類、果樹、家畜分野の政策やプログラムに関する助言を行う。 ・ 報告書の作成段階や政策会議の場で助言を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、MSアクセス、エクセル				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性、修士、30歳代 男性、短大卒、40歳代		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: A) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由:() ・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(高度な分析・助言が求められる) ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(実践的な指導が求められる) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(温暖(冬は寒冷)) 気温(-5 ~ 30℃位)		電気(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)		
	電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 245 - 11 - C - 21)

調査者名: 小林 春士

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
メキシコ	職種 経済・市場調査 (コード 6001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 民芸品マーケティング			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Economics and Marketing Research 指導科目(英) marketing			2 23 / 4 3 /	
開発課題 メキシコ その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) キンタナ・ロー州女性庁 (受入機関名)(英語) The Institute Quintanarroense of the Woman				
	2) 配属先名 (日本語) キンタナ・ロー州女性庁 (英語) The Institute Quintanarroense of the Woman				
	3) 任地 チェトマル 首都()から 東 方向 1,120 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キンタナ・ロー州女性庁は、1998年にマヤ族を含むキンタナ・ロー州の女性の経済活動参画と生活レベルの向上の支援を実施するため、設立された。2007年3月から3年間マヤ族居住地域の女性グループが作製する民芸販売増・収入向上を目的に「キンタナ・ロー州マヤ族居住地域女性支援プロジェクト」がJICAと女性庁により実施された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】現在、近隣観光地の民芸品店にて販売されている商品の多くが国外もしくは州外から持ち込まれたものであり、一定の品質で価格も手頃なことから、広く出回っている。よって、地元で生産された民芸品の競争力は低い。その様な状況の中、上記プロジェクトにて市場調査を実施し、その結果に基づき12の対象女性グループへ民芸品の改善指導が行われた。引き続き販路拡大のための民芸品の品質管理、生産管理、販売店へのプロモーション活動等の指導が期待されている。なお、同時期に民芸品デザイン分野での協力隊員の派遣が同庁より要請されており、プロモーション活動等における連携も期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の担当職員や女性グループと連携し、以下の業務を行う。 1. 女性グループへの生産管理・品質管理指導 2. 販路拡大のためのプロモーション活動戦略の提案とその実施にかかる指導 3. 地域の特性を活かした民芸品開発のためのアドバイス 4. 地場産業フェア等の民芸品プロモーションイベントへの参加促進				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC他、机上事務に必要な設備は整っている。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 同庁職員2名(男性1名、女性1名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ スペイン語 (レベル: D)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(当該分野における知見が求められるため) ・経験 (指導経験) (5年以上) 経験理由:(経験者が必要とされているため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				P	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯性気候) 気温(35~25℃位)		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 7 日

要請番号(SL 763 - 11- C - 01)		調査者名: 井坪 豊明			
国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウズベキ スタン	職種 経済・市場調査 (コード 6001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 税金システム			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Economics and Marketing Research 指導科目(英) Tax and Taxation			2 /	
			3 /		

開発課題 民間セクターの活性化に資する行政・法基盤の整備、民間セクター実務人材の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 財務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Finance
	2) 配属先名 (日本語) 財務省トレーニングセンター (英語) Trainig Center under the Ministry of Finance
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは財務省職員及び他の政府機関や州政府等において財務会計を担当する現役職員の再教育を目的に、2007年に設立された。税務、会計監査、会計等複数の研修コースが設置されており、1回の研修期間は2～3週間、参加者は30～60名、10人前後の小グループに分けて研修を実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国の税金システムはまだ不完全で、公平かつ効率的に機能しているとはいいがたい部分もある。同国税務関係者が日本の税金システムを学ぶことにより、同国の税務行政改善のためのヒントを得ることを目的にして、ボランティアによる日本の税金システムの紹介が求められている。1回の研修でボランティアが使える時間は最大8時間、その内約4時間程度は演習に使うことが求められているため、焦点を絞り具体的にわかりやすく説明することが重要である。	
	2) 期待される具体的業務内容 以下の講義を英語で実施(配属先が通訳を手配)することを基本とするが、英語が理解できない参加者も多いため、できる限りウズベク語により講義することをめざす。 ・ 国税、地方税、直接税、間接税等の税金の種別をわかりやすく講義する。 ・ それぞれの徴税システムを、表やグラフ、ケーススタディ等も引用しながら具体的に講義する。 ・ 受講者個別の質問に対する回答、助言 なお、講義時間が限られているため、配属先と協議した上で、たとえば消費税等の受講者が最も興味関心を持つ分野に焦点を当て講義することも必要となる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室、講義室、コンピュータールーム等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 約15名、30～60歳代、経験5～30年 指導対象者: 最低経験2年以上～主任会計士、部長クラス	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 ()	・ 性別 () 性別理由: ()
	・ 学歴 (大卒) (業務関連分野)	学歴理由: (対象が大卒以上のため)
	・ 経験 () ()	経験理由: ()
	・ 税務に関する実務経験10年以上	理由: (対象が実務経験者のため)
		理由: ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(ステップ) 気温(-15～+35℃位)	電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 763 - 11 - C - 03)

調査者名: 井坪 豊明

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウズベキ スタン	職種 金融システム (コード 8101)	(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 国際金融論(イスラミック大)	○新規	●2年	1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Financial Service	●交替	○1年	2 /	
	指導科目(英) International Money and Finance	3 代目	○ヶ月	3 /	
開発課題 民間セクターの活性化に資する行政・法基盤の整備、民間セクター実務人材の育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大臣会議 (受入機関名)(英語) The Cabinet of Ministers of the Republic of Uzbekistan				
	2) 配属先名 (日本語) タシケントイスラミック大学国際経済関係学部 (英語) Tashkent Islamic University, Department of International Economic Relations				
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) イスラム教に基づく豊かな精神的・文化的遺産を保存すると共に、宗教的知識と専門的知識を持った有能な人材を育成することを目的に、1999年に設立された国立大学。宗教学、イスラム法、国際経済関係学、情報工学等複数の学科を持ち、学生数約600名、教員数約100名。イギリス、韓国、ヨルダン、マレーシア等の大学や機関と協力関係にある。現在、国際金融論及びコンピュータ技術のSVが活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1991年に旧ソ連圏から独立した同国の安定と持続的経済発展のためには、市場経済化への移行が重要課題であり、金融・財政・貿易等の分野における知識・技術を持った人材育成の必要性は高い。そこで現場での経験が豊富なボランティアから、理論と共に経験に基づいた生きた国際金融論の指導が求められている。現在2代目のSVが国際金融論及び開発経済学を中心に講義を実施している。なお、同大学卒業生が専門的知識とともにイスラム教に関する基礎知識とアラビア語の能力を併せ持つことは他大学の学生にはない有利な長所となるが、教える側のボランティアにも多様な宗教を理解する柔軟な精神が不可欠である。				
	2) 期待される具体的業務内容 理論と経験に基づいた国際金融論及び経済成長論を学生に対し直接講義する。学生の英語能力には差があること、また銀行預金を持たず、金融商品をまったく知らない学生も多いため、ケーススタディを取り入れるなど分かりやすく工夫した講義を平易な英語で行うことが必要である。なお、詳細な講義科目は赴任後配属先と協議して決める。 ・国際金融論(金本位制度、国際通貨、国際収支、外国為替、金利、オプション、デリバティブ、国際決済、マクロ経済等) ・経済成長論、開発経済学等				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務机、パソコン、電話、FAX				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長: 男性、50歳代 同僚教員: 5名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: A) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(大学で指導するため) ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由:(経験に基づいた実践的指導が必要なため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(ステップ) 気温(-15~+35℃位)		電気 ☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし	水道 ☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし	
	電話 ☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし				



事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(SL 763 - 11- C- 04)

調査者名: 宮本 則子

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウズベキ スタン	職種 金融システム (コード 8101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 金融商品			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Financial Service 指導科目(英) Financial Instruments			2 / 3 /	

開発課題 民間セクターの活性化に資する行政・法基盤の整備、民間セクター実務人材の育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) 世界経済外交大学 (英語) University of World Economy and Diplomacy
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国で唯一外務省の管轄下にある大学で、学生数は1200人、国際経済学部、国際法学部、国際関係学部の3学部に加え、2005年から外交官の再教育機関として外交実践学部が新設された。ロシア、EU諸国、韓国、エジプト、日本などから機材や教材の供与、KOICA、JICA等から教師派遣が行われている。現在まで5代にわたり日本語教師のJOCVが派遣され、6代目を要請中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国際経済学部では、学部生に対しては経済学・経済論を、院生には金融数学、国際政治、国際法などの講義を行っているが、概論の域に留まっている。そのため銀行のシステム、証券、株、為替等、金融システムの理論・知識をより実践的な経験に基づきわかりやすく指導することが求められている。同国の重要課題である市場経済化に対応できる国際経済や国際金融の知識を持つ人材の育成、特に若い世代への教育は、今後の同国の経済発展に向けて必要性は高い。
	2) 期待される具体的業務内容 当面はカリキュラム内での講義となるが、独自の講義も行う。 ・金融商品(デリバティブやオプション等)について、パソコンを用いたシュミレーションやケーススタディなどを通してよりわかりやすい講義を行う。 ・日本の銀行システムの紹介。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務机、パソコン、電話、FAX

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)			
	・教諭免許 ()	・性別 ()	性別理由:()	()
	・学歴 (修士)	(業務関連分野)	学歴理由:(同僚と同等のレベルが必要なため)	()
	・経験 (実務経験)	(10年以上)	経験理由:(経験に基づいた実践的指導が必要なため)	()
			理由:()	()
		理由:()	()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(ステップ) 気温(-15~+35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(SL 763-11-C-05)

調査者名: 田口 信二

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 金融システム (コード 8101) 指導科目 国際金融論(東洋学大) 職種(英) Financial Service 指導科目(英) International Money and Finance	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 3 2 / 3 /	年 月 から
開発課題 公共事業の経営改善、インフラ設備の効率的利用促進					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 中高等教育専門教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary and Higher Specialized Education				
	2) 配属先名 (日本語) 国立東洋学大学 (英語) Tashkent State Institute of Oriental Studies				
	3) 任地 タシケント 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 創立は1918年。東洋の言語、歴史・宗教・文化を総合的に研究する目的で、1991年に再編された国立東洋学大学には、言語学部のほかに、地域経済学部がある。東アジア地域・経済学部では、中国、韓国に加え、日本経済を研究する学科があり、各国の大学や機関と協力関係にある。2校ある付属高校にて、JICA日本語教師ボランティアが2010年まで活動していた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウズベキスタン経済の安定と持続的発展のためには、市場経済化への移行が重要な課題であり、世界金融・貿易・財政を運用できる人材の育成が望まれている。東洋学大学・日本経済学科ではこの課題に対処するにあたり、近年の世界経済・金融危機と多様化する勢力変化を理解し、学生が自ら考える力をつけさせようとしているが、日本の経済・金融史論までしか講義できる実力がない。そこで、特に2000年以降の日本と世界各国の経済の特徴、国際金融論をトピックとして、現実起こっている事象分析を論じながら、次代を担う人材を育成する目的で、JICAボランティア活動による支援を期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 日本経済学科生1~4年生に対し、現実の事象分析を元に国際金融論について講義を行う。当国では金融商品や預貯金が一般に普及していないため、分かりやすいプレゼンに工夫を加えた英語の講義が必要。具体例として、下記内容のような講義が望まれているが、詳細は配属先と協議して決定することになる。 1. 貿易論(ミクロ経済、二国間貿易等) 2. 国際金融論(外国通貨、外国為替、金利、金本位制度、デリバティブ、国際収支、国際決済等) 3. マクロ経済(固定相場制、変動相場制、金融政策、財政政策等)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務室				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長(50歳代、男性) 学科長(50歳代、女性) 同僚講師(50歳代、女性2名) 日本経済学科の学生1~4年生約50名				
資 格 条 件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 ()				
	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: A) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒)()学歴理由:(対象者が大学生のため) ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(経験に基づくプレゼンが必要のため) 理由:() 理由:()				
	活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
概 地 況 域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能) 気候(ステップ) 気温(-15~+35℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)				



記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 245 - 11 - C - 20)		調査者名: 小林 春士			
国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
メキシコ	職種 環境教育 (コード 6503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 環境教育			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英) Environmental Education			2 23 / 4	
			3 /		
開発課題 地球規模の気候変動への対策強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境天然資源省 (受入機関名)(英語) The Secretariat of Environment and Natural Resources				
	2) 配属先名 (日本語) 国家自然保護区委員会ユカタン州リア・セレストウン生物圏保護区 (英語) National Commission of Protected Natural Areas, (CONANP)				
	3) 任地 ユカタン州リア・セレストウン生物圏保護区 首都(メキシコシティ)から 東 方向 1200 Km 主要都市(ユカタン州メリダ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境天然資源省は国内に計35の生物圏保護区を設定しており、同省の国家自然保護区委員会 (CONANP/2000年に創設)は生物圏保護区に定住しているコミュニティの持続可能な開発プログラムの推進を行っている。2003年からユカタン州のリア・セレストウン生物圏保護区にて、7年間JICAの技術協力として「ユカタン半島沿岸湿地保全計画プロジェクト」が実施された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「ユカタン半島沿岸湿地保全計画プロジェクト」では、マングローブ生態系修復、環境教育、廃棄物処理及びエコツーリズムの4分野において、カウンターパート機関であるCONANPに対する技術移転を行った。プロジェクトの成果品として上記4分野の西語マニュアルが作成され、今後マニュアルを利用した住民参加型の更なる自然環境保全活動が期待されている。この状況下、CONANPからは同プロジェクトの経験や成果を国内の他の生物圏保護区へ広めるべく、その支援を行うボランティア派遣の要望があげられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の各分野(マングローブ生態系修復、環境教育、廃棄物処理及びエコツーリズム)担当職員や地域住民と連携し、以下の業務を担当する。 1. マングローブ生態系修復、環境教育及びエコツーリズム担当職員への助言を通じた上記プロジェクト終了後の継続的支援 2. 地域住民への環境教育ワークショップの実践と新たな環境教育方法の開発及び導入 3. フィールドステーションにある研修・展示スペースの有効活用方法の提案 4. (必要に応じて)他の生物圏保護区で活動する環境教育分野の協力隊員へのアドバイス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 所長1名(男性)、副所長1名(男性)、各分野担当者5名(男性4名、女性1名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ スペイン語 (レベル: D)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) ()学歴理由:(配属先に助言をする立場上必要なため) ・経験(指導経験) (5年以上)経験理由:(指導経験が必要とされているため) ・環境教育、エコツーリズムに関する経験理由:(指導経験が必要とされているため) 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯性気候) 気温(35~25℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 303 - 11 - C - 03)

調査者名: 佐藤睦美

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
アルゼンチン	職種 環境教育 (コード 6503) 指導科目 3R推進	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1 23 / 4	年 月 から
	職種(英) Environmental Education 指導科目(英) 3R promotion			2 /	
開発課題 環境管理・廃棄物対策					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境・持続的開発庁 (受入機関名)(英語) Secretariat for environment and sustainable development				
	2) 配属先名 (日本語) NGO Generacion PAR 財団 (英語) NGO Generacion PAR Foudation				
	3) 任地 ブエノスアイレス市 Buenos Aires 首都(ブエノスアイレス市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ブエノスアイレス市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は責任ある生産・消費の促進を目的として2007年に設立されたNGOである。企業や消費者に対して啓発活動を行っている。また、他NGOや公的機関とも連携して3R活動を行っている。2010年には中学生向けの3R副読本が完成し、環境庁長官、教育省幹部の出席のもと、導入式が行われた。2009年から3R促進でシニア海外ボランティアが活動。http://www.generacionpar.org.ar				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 設立以来、環境に配慮した消費活動等を推進しており、シニア海外ボランティアの派遣によって、3R活動に広がりが出てきた。3R・もったいないセンターを設立し、また3R活動の一環として、ボランティアグループのふろしき研究会が、首都を中心にふろしき普及を行っている。3R副読本の学校への普及をはじめ、これら活動が軌道に乗るまで継続的な支援が必要であることから、ボランティアの要請がなされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ワークショップ、セミナーなどを通じて下記の指導を行う。 1. サービス産業の企業等に対して、産業プロセスに活用する3Rの助言 2. 責任ある消費についての教育プログラム、学校に対して新たな教育ツールの開発 3. 3R、「もったいない」思想普及のため、セミナー、ワークショップを行う。 特に、日本における3R、もったいないの知識(歴史等含む)に関するセミナーなどを行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 代表(20代男性) 他、必要に応じてボランティアを招集して活動を行っている。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 英語 ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(業務遂行上必要) ・経験(指導経験) (10年以上) 経験理由:(企業・機関・市町村などへの指導が必要) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				N	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(温帯) 気温(0~35℃位)		電気 ☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし	水道 ☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし	
	電話 ☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし				



記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(SL 112 - 11 - C - 01)		調査者名: 村上 隆幸	
国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期 間
マーシャ ル	職種 環境行政 (コード 8002)	● 新規 ○ 交替 代目	派遣希望時期
	指導科目 環境行政		1 23 / 3
	職種(英) Environmental Administration 指導科目(英) Environmental Administration		2 23 / 4 3 /
開発課題 気候変動対策			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府 (受入機関名)(英語) President Office		
	2) 配属先名 (日本語) 環境計画政策局 (英語) the Office of Environmental Planning and Policy Coordination (OEPPC)		
	3) 任地 マジュロ環礁デラップ地区 首都(マジュロ)から 北 方向 0 Km 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、環境政策や気候変動対策など、環境分野での国の政策・戦略面の強化を図るため、大統領府直轄の機関として2003年に設立された。国際会議のための同国政府への提言、国際合意の同国環境政策への反映、国の気候変動対策戦略の策定と履行など、業務範囲は幅広い。年間予算は人件費及び家賃等が約9万ドルで、事業費は年によって異なる。外国からの直接的な資金支援および技術支援は無い。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先は、その責務および業務内容に対してスタッフの専門的知識や経験が十分ではなく、スタッフ数も不足している。国の規模が極めて小さく、国内の教育機関も限られるため、一定以上の専門的知識・経験を有する人材が育ちにくい環境にあることが要因の一つである。JICAは環境・気候変動対策を同国における援助重点分野と位置付け、同配属先スタッフに対する本邦研修等、支援を実施しており、また廃棄物対策においても2011年より広域技術協力プロジェクトを実施する。これらに対応するべく、専門知識を有するSVによる助言やスタッフ指導が強く求められており、応急的に、平成23年3月から6ヶ月間程度の短期SVを別途要請中である。		
	2) 期待される具体的業務内容 配属先業務は多岐にわたるため、必ずしも以下の全てを遂行できる必要は無い(優先順位の順に記載)。 ・ 同国環境行政全般に関する助言とスタッフの能力強化 ・ National Climate Change Communications Strategy の履行における助言と監督 ・ 廃棄物管理 National Strategy への助言や廃棄物課金システムなど法制度上の調整 ・ 国際/地域の環境協定・政策への助言 ・ 配属先の効果的な情報発信(現在 Microsoft Office Publisher等で作成)に係る助言と指導 ・ 生物多様性保全及び気候変動対策等の啓発教材開発の助言		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC (Windows)、プリンター、スキャナー、コピー機		
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 正職員 3名 (Director含む、40代 女性) 契約職員 5名		
資 格 条 件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (マーシャル語)		
	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: C) ☐ (レベル:)		
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: () ・ 学歴 () () 学歴理由: () ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (実践的な知識・技術が求められるため) 理由: ()		
活動用交通手段の必要性		研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)			
概地 気候(海洋性熱帯気候) 気温(28℃位) 電気(安定 ☒ 不安定 ☐ なし)		水道(安定 ☒ 不安定 ☐ なし)	
電話(インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)			



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○HSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(SL 239 - 11- C- 06)

調査者名: 木下秀樹

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ホンジュ ラス	職種 環境行政 (コード 8002)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 環境行政			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Environmental Administration 指導科目(英) Environmental Administration			2 23 / 4	
			3 /		
開発課題 自然環境保全・自然災害への取組み					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 森林保全・開発庁 (受入機関名)(英語) National Institute for Conservation and Development of Forests				
	2) 配属先名 (日本語) 森林保全・開発庁 アトランティダ事務所 (英語) National Institute for Conservation and Development of Forests,Atlantida				
	3) 任地 アトランティダ県ラ・セイバ市 首都(テグシガルパ)から 北東 方向 450 Km 主要都市(ラセイバ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2007年の政令98号で設立された大統領直轄組織(ICFと呼称)で、主な所管業務は、①森林保全・開発、②環境保全、および③生物多様性に関する諸規定の遵守管理、とされている。これまで、JICA関係者の派遣実績はない。予算規模は、6.4百万ドル(2010年度)となっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) EUの支援のもと、環境保全を図り生物多様性を保護する「メソアメリカ生物回廊」プロジェクトが進行中であるが、配属先となるICFアトランティダ事務所は、同プロジェクトの拠点の一つとなっている。このため、環境行政一般の知見を有し、かつ生物多様性についての知識や対応経験を有するSVを必要とし、本要請がなされた。なお、同回廊プロジェクトについては、JICAも第三国専門家派遣を計画しているが、本要請内容との重複はなく、補完的な関係の構築が期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 (1) 環境保全・生物多様性保護を目的とする長期計画作成への支援 (2) 生物多様性への具体的対応に対するアドバイス (3) アトランティダ地域の森林保全に対するアドバイス				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、机、車両(必要に応じ手配)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル CIF事務所長がカウンターパートとなる 森林関係技術者が5名(2年以上経験)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ スペイン語 (レベル: B)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒)(業務関連分野)学歴理由:(同僚とのバランス) ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(同僚への指導が必要であるため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(20~30℃位)		電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)	水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)	
	電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○HSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 12 月 23 日

要請番号(SL 315-11-C-12)

調査者名:清水 義朝

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 環境行政 (コード 8002)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 3	年 月 日 から
	指導科目 低公害公共交通指針作成			2 23 / 4	
	職種(英) Environmental Administration 指導科目(英) Eco Transportation			3 /	
開発課題 計画的な都市開発					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ボゴタ市役所環境局 (受入機関名)(英語) Municipal office of Bogota, Secretariat of Environment				
	2) 配属先名 (日本語) ボゴタ市役所環境局 (英語) Municipal office of Bogota, Secretariat of Environment				
	3) 任地 クンディナマルカ県ボゴタ市 首都(ボゴタ市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ボゴタ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ボゴタ市の緑地、公園、住環境、都市計画全般に係る環境保護や環境整備等の指針作成、企業への行政指導などを担当している。全職員は1,200名ほど。ボランティアの所属する環境都市部は2009年3月に設置された、25名の職員を擁する新しい部署で、主な業務は環境都市作りに関する指針作成及び関係業界への指導等である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在のボゴタの公共交通サービスは、トランスミレニオと呼ばれる軌道連結バスと一般的な路線バスである。現在、路線バスは市の認可を得ているものの特に規制が無く、複数のバス会社が同じ路線を運行するため、客取り競争が激しく、安全上の問題と排気ガスによる大気汚染等が問題視されている。しかし、2010年10月からの運用を目的に、市交通局がこれらのバス会社を13の運行会社にとまとめ、各会社に路線を割り当てるための制度作りを行っている。この制度には運行の他、車検制度や運転手労働時間などの項目も含まれる予定であるが、同時に環境配慮の項目も加えることとなっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 本要請に先駆けて短期ボランティアを要請しており、短期ボランティアが派遣された際には以下の活動が先行して実施される。 1. 交通局が作成する制度や指針を把握し、大気汚染等に配慮した指針を提案する。具体的には運転方法、使用済みエンジンオイルやタイヤの処理等。 2. 交通局が作成する制度や指針の中で、環境保護のために変更が必要と思われる事項を提案する。 3. 日本の事例紹介やその他ボゴタ市の公共交通システムについて改善点を提案する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器、事務用品。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 企業環境行政官、40歳代の男性(2009年JICA研修員「住民参加環境行政」)。その他、所属先同僚が活動を支援する。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: D) ☐ スペイン語 (レベル: D)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚等と同等) ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由:(事例の紹介、事例の応用が求められる理由:()理由:())				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 域	気候(温帯) 気温(5~20℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)		電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)		



記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号(SL 333 - 11- C- 06)		調査者名: 赤木 幸次			
国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ウルグアイ	職種 司書・学芸員 (コード 6401)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 図書館司書			1 23 / 4	年 月 から
	職種(英) Library Science and Museology 指導科目(英) Librarian			2 /	
			3 /		
開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国防省 (受入機関名)(英語) Ministerio de Defensa				
	2) 配属先名 (日本語) ウルグアイ気象局 (英語) Direccion Nacional de Meteorologia del Uruguay				
	3) 任地 モンテビデオ 首都(モンテビデオ)から 西 方向 1 Km 主要都市(モンテビデオ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 気象局は、ウルグアイ領土、領海、領空内の気象に関するサービスの提供を国内機関、国際機関などと協力しながら行っている。具体的には、気象に関する情報の観察、収集、分析、調査、提供、保管、国内機関、国際機関との情報交換を行う公的な組織である。また、天気予報と公共機関への気象情報の提供と航空局・航空気象情報の提供等を行っている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、気象局では業務に関するデータ、書籍、参考文献等が一元的に管理されておらず、各部門が独自に図書の管理を行っている。このようなことから、外部からの問い合わせがあっても、書物の検索に時間をとられ、満足できるサービスができない状況であることから、現在所有している書物の整理・分類を行い、情報提供がスムーズにできるようなシステム作りが急務となっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 気象局にある書物の整理、分類、検索システム構築を行う。 3. 気象局スタッフへの上記 1 の説明と指導を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、PC、インターネット等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 管理部門長 女性 40代 ファイル管理者 女性 40代		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☑ スペイン語 (レベル: C)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(図書登録の仕組みづくりが期待されている) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能。×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温暖気候) 気温() 3℃から30℃位		電気(☑安定 □不安定 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(SL 124-11-C-13)

調査者名:白築 健

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
パプア ニューギ ニア	職種 コンピュータ技術 (コード 6451) 指導科目 コンピュータ技術 職種(英) Computer Technology 指導科目(英) Computer Technology	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1 23 / 4 2 / 3 /	年 月 から
開発課題 産業振興					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Office of Higher Education				
	2) 配属先名 (日本語) ゴロカ大学 自然科学学部 技術訓練教育科 (英語) Technical Vocational Education, Faculty of Science, University of Goroka				
	3) 任地 東ハイランド州ゴロカ 首都(ポートモレスビー)から 北西 方向 420 Km 主要都市(ゴロカ中心部)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ゴロカ大学は、教育学部・人文学部・自然科学学部からなる総合教育大学。学生数は約1800人、年間予算は約2200万キナ(約7億3000万円)と、同国6大学のうち3番目の規模を持つ。2011年1月現在、3人のSV(日本語教育、自動車整備、コンピュータ技術)が活動中。IT管理部は、学内のコンピューター約300台やネットワークを保守管理している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) IT管理部では、大学内のコンピューター約300台の管理、学内ローカルネットワークの運用管理を行っている。端末のPCはWindows XPで、サーバーはフリーの基本ソフト(OS) Linuxを使用している。現地スタッフは、Windows OS全般に関する基本的な技術は有しているものの、フリーOSに関しては知識が不足している。現地スタッフでフリーOSを利用した情報システム管理を行えるようになるには、さらなる技術支援が必要なため、今回の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 IT管理部のITCマネージャー(日本人)を補佐しながら、次のような業務を行う。 1. Linuxサーバーの日常管理 2. ネットワーク構築と管理 3. 学生用データベースの構築 4. 施設予約管理システムの構築 5. 日常的なトラブル対応 狭量なインターネット接続環境の中での活動となる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Linux Server、Windowa Server、Network Equipment				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ICTマネージャー 日本人 男性 30歳代 同僚技術者(男性3名、20歳代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許()・性別(男性)性別理由:(安全対策上) ・学歴() ()学歴理由:() ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由:(大規模なシステム管理を任されるため) 理由:() ・普通自動車免許 理由:(安全対策上)				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ●車輦 ○單車 ○自転車					
安全対策及び生活上必要					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(10-30℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)		水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(SL 136 - 11 - C - 09)

調査者名: 茂木 晃人

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
バヌアツ	職種 コンピュータ技術 (コード 6451)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 データベース構築			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Computer Technology 指導科目(英) Database System Deelopment			2 23 / 4 3 /	
開発課題 経済インフラ整備					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 土地天然資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Land & Natural Resousces				
	2) 配属先名 (日本語) 土地天然資源省 (英語) Ministry of Land & Natural Resousces				
	3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 首都(ポートビラ市内)から 北 方向 0 Km 主要都市(ポートビラ市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は当国の主要省庁の一つで、年間予算は170,000,000VT(約1億6千万円)。オーストラリア、ニュージーランド、EU、中国などから機材供与や資金などの支援を受けている。前任者となるデータベース構築支援のSVが2011年3月まで派遣されており、過去に、管轄下の部局に隊員が派遣され、専門家も派遣されていた。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ・土地天然資源省は全ての土地登記台帳を紙ベースで管理しており、台帳の電子データ化を推進しているが、脆弱なIT技術とIT投資資金不足などでデータベースシステム構築が十分に進捗していない。 ・前任者はIT技術強化や台帳の電子データ化及びデータベースシステム構築に関する監督指導・助言を行っている。 ・2010年8月に起きた大地震の影響で、土地天然資源省は、暫定も含め2回の移転を余儀なくされるため、データベースシステム構築に遅延が予想される。 ・また本件は、他国援助機関との協調案件の一つとしても位置づけられている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現存する紙ベースの土地登記台帳の電子データ化とそのデータベースシステム構築に際し、土地天然資源省の要望に沿ったアプリケーションソフトの選定及び移行手段の技術的助言。 2. データベース構築に当たっての同省内インフラ整備、IT課員へのIT技術教育の実施。 3. 構築されたデータベースシステムの運用管理、および保守についての助言と指導。 4. このシステムを利用する一般職員への操作指導と全職員へのIT基礎教育実施の支援。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC(デル、HP、BTO等約60台)、ネットワーク機器(LAN、ルーター等)、HP製サーバー、実習講習用ラップトップPC(富士通製5台)、OS: Windows XP Pro、Linux				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル コンピューター技術センター係長 20歳台(男性1名) IT担当職員(男性2名)、いずれも20歳台 (現在IT部長等の直接管理者と指導対象者不在、男性3名、女性0名)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(データベース構築への助言が必要) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 475-11-C-04)

調査者名:小田原 健

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
チュニジ ア	職種 コンピュータ技術 (コード 6451)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 3	年 月 から
	指導科目 Web マーケティング			2 23 / 4	
	職種(英) Computer Technology 指導科目(英) e-Marketing			3 /	
開発課題 産業競争力の強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Tourism				
	2) 配属先名 (日本語) チュニジア政府観光局 (英語) National Tourist Office of Tunisia				
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 南 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は観光客の増加を目標に様々な活動を行っており、2016年までに新観光開発計画を策定するのに伴い ICT(Information and Communication Technologies)を、今後の観光市場開発手段として最も重要な要素と位置づけている。また現在の目標の達成に向けた強化やリピーター率の向上、将来の目標設定のためにWebを使用したマーケティングを行うことになっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国の産業の中でも、大きな比重を占める観光産業の尚一層の発展を目指すためには、Webによる外国観光客の誘致、市場調査、市場の分析、報告の評価、アクションプランの設定、予算計画等の作成が重要である。そのような環境下、当国では未だにインターネットセールス等も初期段階にあり、ホームページの立ち上げから始まるe-Marketingの技術者の数は少ない。この分野で先行している日本からのボランティアの助力を得てインターネットによる観光マーケティングを促進するために要請がなされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 1) 観光用のWebシステムを開発する。 2) BI (Business Intelligence)のソフトを利用し、顧客の要望や観光市場のモニタリング及び分析を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ホームページ立ち上げに必要な機材や、その他のIT機器一式。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは政府観光局のマーケティング・コミュニケーション部の分析・統計課の責任者		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴() ()学歴理由:() ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由:(政府観光局の中核の業務に関わるため) 理由:() 理由:()				
	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☒ フランス語 (レベル: B)				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(地中海性気候) 気温(5-42℃位)		電気 ☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし 水道 ☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし		
	電話 ☒ インターネット可 ☐ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 21 年 7 月 16 日

要請番号(SL 315-11-C-11)

調査者名: 清水 義朝

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コロンビア	職種 映像 (コード 6553) 指導科目 デジタル編集	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1 23 / 3 2 23 / 4 3 /	年 月 から
ア	職種(英) Film Production 指導科目(英) Digital Editing				
開発課題 その他					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 社会保障省 (受入機関名)(英語) Ministry of the Social Protection				
	2) 配属先名 (日本語) 国立職業訓練庁バジェ・デル・カウカ地域局 (英語) National Learning Service, Regional of Valle del Cauca				
	3) 任地 バジェ・デル・カウカ県カリ市 首都() ボゴタ市 () から 南西 方向 511 Km 主要都市() カリ市 () までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1948年設立。全国に110以上の訓練センターがあり、様々な分野の技術者育成のための長期、短期コース等を開講している。日本の高専・実業高校に類似。企業からの技術支援にも対応し、分野によっては技術、知識の発信基地にもなっている。運営資金は国及び企業からの拠出金による。全国で1年間に訓練を受ける受講生は350万人に達する。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】 渉外促進ボランティアとの複数派遣。国立職業訓練庁は、グローバル化や国内産業の国際競争力強化のための技術革新を推進しており、バジェ・デル・カウカ地域局でも様々な分野の技術革新に力を注いでいる。配属先の放送技術コースでは、これまでのアナログ機器からデジタル機器への移行を行い、2009年からデジタル番組作成コースを始めたが、教官にはデジタル編集に係る機器操作技術、編集ソフト操作の経験が浅く、学生に対して十分な指導が行なわれていないという認識があり、JICAボランティアへの要請となった。コースは2年間で、25名の学生が6ヶ月ごとに入学する。				
	2) 期待される具体的業務内容 基本的にはデジタル編集ソフトの操作と編集技術の向上に対する支援が主だが、番組プロデューサの業務全般にわたって協力する。 1. 教官の知識・技術レベルを把握し、教官の技術レベルアップのために個別指導や講習会などを行なう。 2. 教官の学生に対する指導内容を確認し、改善のための助言や企画を行なう。 3. 授業の中で直接学生に個別指導し、必要に応じて実際に授業を企画・実施する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カメラ: SONY/DVCMC DCRTP170、DCR-250、編集用ソフト: マッキントッシュ AVID、録画装置: DVCAM SONY HDV-HVRM15U、照明Berkey Colortron。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教官は14名。20~40歳代。デジタル編集の経験は浅い。				
資 格 条 件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()				
	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: D) ☐ スペイン語 (レベル: C)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: () ・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (同僚教官の学歴レベルと同等以上が必要) ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: (教官への指導が主なため) 理由: () 理由: ()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車				P	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (●:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温帯) 気温(15~35℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)				

要請番号(SL 475 - 11 - C - 07)

調査者名: 佐藤 惣一

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
チュニ ジ ア	職種 映像 (コード 6553)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 ビデオ制作			1 23 / 4	年 月 から
	職種(英) Film Production 指導科目(英) Post Production			2 /	
				3 /	

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育・科学研究・技術省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF HIGHER EDUCATION, SCIENTIFIC RESEARCH & TECHNOLOGY				
	2) 配属先名 (日本語) マヌーバ大学芸術・マルチメディア高等学院 (英語) HIGHER INSTITUTE OF MULTIMEDIA AND ART, UNIVERSITY OF MANOUBA				
	3) 任地 チュニス 首都(チュニス)から 西 方向 0 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年に設立されたマヌーバ大学の付属学部マルチメディア芸術学院は、チュニジアで映画・視聴覚・情報・マルチメディア分野の教育を開始した初めての機関である。三つの専門科目(科学・テクノロジーにおける情報・マルチメディアの基礎、マルチメディアコミュニケーションの応用、映画・視聴覚への応用)があり、教育期間は3年(2年半の理論・実習と卒業制作)で学生数は現在1740名である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年に配属先が現在の新しい施設に移動する前に、グループ及び単独派遣により計4名のSVが活動した。そのときの職種はシステムエンジニア・通信・コンピュータプログラムなどでイントラネット構築関連の支援を行った。今回は同学院の指導科目の一つであるポストプロダクションにおける指導内容の向上と充実を目的に要請がなされた。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の15名の指導教員に対し、下記の項目に関する協力を行う。 1. ノンリニア編集 2. 2D及び3Dコンピューターグラフィック 3. アニメーション				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 IMacG5 PowerPC、Mac Pro、BETACAM-SP/DVCカムコーダー、DSRカムコーダー&プレーヤー、DVD & VHS Player、ThomsonアナログVTR編集設備、その他				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長は女性40代、同僚は8名、カウンターパートは男性助教で英語を話す。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: A) ☐ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(配属先の要請) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(業務内容および配属先の要望による) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(SL 027 - 11 - C - 11)

調査者名: 多賀谷 健司

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ベトナム	職種 情報 (コード 6804)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 ジャーナリズム			1 23 / 4	年 月 から
	職種(英) Information Technology			2 /	
	指導科目(英) Journalism and Communication			3 /	
開発課題 法制度整備・行政改革					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ホーチミン国家政治行政学院 (受入機関名)(英語) Natinal Academy of Politics and Public Administration				
	2) 配属先名 (日本語) ジャーナリズム・コミュニケーション 学院 (英語) The Academy of Journalism and Communication				
	3) 任地 ハノイ市 首都(ハノイ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハノイ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ジャーナリズム・コミュニケーション 学院は報道記者、マスコミ講師、報道官を育成する国の中心であり協議会 6、学部18、研究所1がある。244人のスタッフからなり、その75%は研究者と講師であり、教授1、准教授6、博士 62、修士120等からなる。毎年約1000人の学生と約1000人の聴講生が入学している。現在、4000人の学生と5000人 の聴講生がいる。年間予算は約US\$189,000。ー				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、学院の教育課程は理論が中心となっており、かなりベトナムの状況に限定されている。メディア教育プログラ ムを外国の視点と同時経験を踏まえて拡大深化させるために、日本のメディア専門家の派遣により、専門家(シ ニアボランティア)と学院のメンバーとの協働を通して、ジャーナリストの専門的技術の向上を支援するプロジェ クトが提案されている。国際的メディア専門家を招聘するという構想は政府の情報振興戦略と一致しており、専門 家が学院の講師達と専門的な経験を交換し、一緒になってメディア教育課程を更新・改定され、可能であれば、そ れに基づき講義がなされることが期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 第1段階(第1年度): 1) 日本のメディアに関する新しいカリキュラムの検討・開発を支援する。その内容は① 日本のメディア歴史概要、日本におけるメディアの著作権の侵害とその対策 ②日本における国際メディア及び 日本のメディアの経営(法的枠組み)について ③オンラインニュース報道の現実について 2) ベトナムの状況下で実現可能性及び効果の観点より、現在のカリキュラム、提案された研究計画とその方法論 についてアドバイスと提案を行う。 第2段階(第2年度): 1) ジャーナリスト・レポーターの経験を踏まえて、本人の意思で講義をすることが期待 される。2) 記者会見における情報の収集・選択について学生が理解を深める支援をする。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 インターネットに接続されているPC。 事務機器(コピー機、プリンター)は共有。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 国際協力学部 部長(女性、30代後半)及び部スタッフ 5人。ジャーナリズム学部、コミュニケーション学部の教 授、講師、スタッフ等とも活動し、又これら両部の院生、 学部生。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: A) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(活動に必要) ・経験(実務経験) (15年以上) 経験理由:(活動に必要) ・日本の報道機関で記者、レポーターの経験 理由:(活動に必要) 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(10~38℃位)		電気 ☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし	水道 ☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし	
	電話 ☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし				



長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 2 日

要請番号(SL 245 - 11- C - 27)

調査者名: 小林 春士

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
メキシコ	職種 金属加工 (コード 2103)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 金属プレス加工			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Metalworking 指導科目(英) Metal Stamping and Forming Process			2 23 / 4	
			3 /		

開発課題 中小企業・裾野産業強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 産業技術開発センター (受入機関名)(英語) Engineering and Industrial Development Center
	2) 配属先名 (日本語) 産業技術開発センター (英語) Engineering and Industrial Development Center
	3) 任地 ケタロ州ケタロ市 首都()から 北 方向 200 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 科学技術審議会傘下の組織で、1984年に中小企業の競争力強化のために設立された。JICAは1998～2002年「ケタロ州産業技術開発センター事業プロジェクト」、2006～2009年「プレス加工技術向上プロジェクト」等の実施に加え、過去にSV2名(非破壊検査、溶接)を派遣した。2010年9月末からSV1名(生産性管理)が活動中であり、さらに2011年9月にはSV1名(電子工学)を派遣予定である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年10月に終了した「プレス加工技術向上プロジェクト」は、中小のプレス加工企業に対して適正な技術サービスを提供する人材の育成という目標を達成し、関連企業を招いた技術セミナーの開催等の状況に繋がっている。一方、企業から委託される精度の高いプレス金型の設計製作についての技術的相談に対し、経験不足から適切な指導、回答ができていない。配属先は、企業のニーズに答えるため、「プレス加工技術向上プロジェクト」で学んだ金型製作技術の基本を活かして更なる技術向上に意欲的であることから、現場経験豊富なSVの要請が提出された。
	2) 期待される具体的業務内容 オートメーション部に属する12名の研究員と共に企業への技術サービス向上を図る為に協力する。 1. プレス加工に関する技術セミナーの実施等に対する助言と指導を研究員に対して実施する。 2. 要望が高いプログレッシブ金型及びコンパウンド金型の設計製作の講習を行う。 3. 被加工材の選定能力強化を図る。 4. 金型の組み立て、据付技術の向上を図る。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 金型設計用ソフトウェア各種 (Solid Works, Inventor等)、プレス機(クランク式、リンクモーション、サーボ)、テスト金型、その他材料試験設備、組み立て用、据付け用機材多数有り
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性12名 年齢: 25歳～40歳(5年～10年程度の経験あり) 約半数が大卒(工学士)、それ以外は高卒レベルの技術者

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)

スペイン語

()

()

()

6) 選考指定言語

☒ 英語 (レベル: C)

☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ()
	・学歴 () () 学歴理由: ()
	・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (企業に対する実践的助言が必要なため) 理由: () 理由: ()

活動用交通手段の必要性

研修等

形態

現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)

* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温暖) 気温(5-33℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)
況域 電話(☒ インターネット可 ☐ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 024 - 11 - C - 05)

調査者名: 鈴木 幹一郎

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ラオス	職種 上下水道 (コード 4101)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1 23 / 3	年 月 から
	指導科目 浄水場管理			2 23 / 4	
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Water Treatment Management			3 /	
開発課題 社会経済インフラ整備、既存インフラの有効利用					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Works and Transport				
	2) 配属先名 (日本語) ビエンチャン市水道局カオリオ浄水場 (英語) Kaolieo Water Treatment Plant, Vientiane City Water Supply Company				
	3) 任地 ビエンチャン市 首都(ビエンチャン市)から 西 方向 7 Km 主要都市(ビエンチャン市)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、公共事業省傘下で独立採算で運営され、ビエンチャン市の人口の約4割に給水している。市水道局の職員数は約300名、配属先の職員数は約20名。無償資金協力による浄水場改修、技術協力プロジェクト「水道事業体人材育成プロジェクト」、無収水量と浄水場管理の2名のSV、3名の協力隊員(水質検査)を派遣してきた。その他に、フランスの配水管敷設、トレーニングセンター建設の協力がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国家開発計画では、2020年までに都市部の水道普及率を80%以上とすることを目標としている。JICAを含む各ドナーの協力によりビエンチャン市では、水道人材育成、カオリオ浄水場の拡張改修、市内配水管の整備等のプロジェクトが実施されてきた。しかし、一方で拡張改良されたカオリオ浄水場をはじめとする市内浄水場の人材の知識、経験はまだ不十分であり、引き続き現場における実践的な指導が求められている。前任者(チナイモ浄水場)は、浄水場の管理、浄水場急速ろ過方式の工程の実務指導のためのろ過砂層の調査、配水池の清掃、場内の衛生管理に関する教育、浄水場管理マニュアル作成等の指導を行った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 浄水場全体の運営管理に対して助言する。 2 浄水場における機械、電気、計装設備の運用、維持管理に関する技術を指導する。 3 浄水場管理の一環として、機器類台帳、部品台帳の整備、衛生管理の徹底等を通し、ソフト面の改善を支援する。 4 水道局が実施するラオス国内の研修において、浄水場管理に関する技術を指導する。 5 他の市内浄水場(2ヶ所)への巡回指導を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 急速ろ過方式浄水施設、配水施設、パソコン				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・浄水場スタッフは20~30名(年齢は20代~50代)で浄水場管理に関する経験・知識は不十分。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(浄水場の運転、管理技術が必要のため。) 理由:() 理由:()				
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☐ (レベル:)				
活動用交通手段の必要性					
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車					
研修等 形態 現職教員特別参加制度					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(20~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)				
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)				



事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 045 - 11- C- 04)

調査者名: 深川 登志夫

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 上下水道 (コード 4101) 指導科目 下水処理システム	●新規	●2年	1	23 / 3
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Sewerage System	○交替	○1年	2	23 / 4
		代目	○ヶ月	3	/
派遣希望時期 年 月 から					
開発課題 ウランバートル市の都市機能強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 土地管理・建設・測地・地図作成局 (受入機関名)(英語) Administration of Land Affairs, Construction, Geodesy and Cartography				
	2) 配属先名 (日本語) 住宅・公益事業部 (英語) Department of Housing and Public Utilities				
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2006年に設立された政府機関で、政策、立法の施行により公益事業部門の組織に専門的な支援を行い、公共サービスの品質、生産性・効率を向上させる使命を持つ。「建設の品質・安全」「建設・建物の材料」「都市計画・設計規格・法規」「公益事業」「研修・調査・情報」の7部門から成る。年間予算は約6千万円。公益事業部門のスタッフは6名。過去にアジア開発銀行による支援、また現在韓国ボランティアの支援を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルのミレニアム開発目標として下水処理設備プログラムが挙げられている。下水処理設備は旧ソ連の支援で建設されたもので、1990年の市場経済移行後、ロシアの支援はなく、技術も古く、設備も老朽化している。モンゴルはこのプログラム下で設備の更新・改良を計画しており、この分野で先進技術を持つ日本より、経験のあるシニア海外ボランティアの受け入れ、日本の新しい技術と下水処理システムの紹介と人材育成を期待している				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 新しい下水処理システム技術をいかに利用するかを助言する。 2. 技術者、技能工に対して下水処理システムについての研修を行なう。 3. 公益事業部門(上下水道、住宅等)が現在行なっている活動の評価等に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、パソコン、プリンター				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 公益事業部門長 男性(50代)、下水処理システムのエンジニア 女性(30~40代)、研修参加者(下水公社のエンジニア、下水システム関連会社のエンジニア)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () 英語 ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (指導に不可欠である) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: (指導に不可欠である) 理由: () 理由: ()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修、e:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		
概域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)		水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(SL 130 - 11 - C - 09)

調査者名: 井上 雅史

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 上下水道 (コード 4101)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1 23 / 3	年 月 から
	指導科目 上水道施設管理			2 23 / 4	
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Water Leakage Detection			3 /	
開発課題 経済インフラ整備					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公営企業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Enterprises				
	2) 配属先名 (日本語) トンガ水道公社 (英語) Tonga Water Board				
	3) 任地 スクアロファ 首都(スクアロファ)から 北 方向 0 Km 主要都市(スクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) スクアロファ首都地区及び主要離島部における上水道の供給、及び地方部の村の水道委員会が運営するコミュニティの給水施設への技術的指導・支援を担当している機関。職員は110名で、年間予算は約2億円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年、首都圏の人口増加に伴い給水量が増加し、特に乾季には給水量が取水量を上回り配水量不足が問題となっている。2001年に日本の無償資金協力によって配水本管が更新、整備されたものの、依然として取水管及び配水支管に、老朽管が多く敷設されていることから、漏水量が増加している。特に、取水管に石綿セメント管が多く敷設されていることから、水道管網全体の漏水状況を的確に把握し、老朽化した管網の整備・更新計画を立てることが急がれている。また、首都の給水区域が全体的に水圧不足であり、水質的に安全な水供給ができていないことから、水道施設の維持管理に対する提案、指導が求められる。				
	2) 期待される具体的業務内容 以下の項目に関して、同僚と活動をともにしながらの指導助言が期待されている。 1. 実際の漏水検知作業を通しての検知技術の向上、及び漏水状況データ集積手法 2. 給水区域における漏水状況データの効果的な分析・マッピング 3. 給水量及び漏水量に基づいたウォーターバランスの作成 4. 漏水検知結果に基づく取水管及び配水支管の老朽化の把握。老朽化した管網の更新整備計画の策定 5. 水道施設全体(ポンプ、滅菌器等も含む)の適切な維持管理				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 漏水検知器(音調棒、電気式漏水探知機、相關式漏水探知機)、マッピング、コピー機等。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚(水道施設計画、設計担当技術者3名、水道施設維持管理担当職員6名、基本的な計画、設計、維持管理の技術・知識は持っているが、技術的に十分ではない。)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴()学歴理由:() ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(実務に基づく指導が必要になるため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(17-30℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)				

要請番号(SL 245 - 11- C - 22)

調査者名: 小林 春士

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
メキシコ	職種 上下水道 (コード 4101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 下水処理施設運営管理			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Sewage Plant Management			2 23 / 4 3 /	

開発課題 水の衛生と供給の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家水委員会 (受入機関名)(英語) National Commission of Water (CONAGUA)
	2) 配属先名 (日本語) 国家水委員会 浄水・排水・浄化局 上水・水処理部 (英語) Potabilization and Treatment Direction of National Water Commission
	3) 任地 メキシコシティ 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) メキシコ国内の水資源(表流水、地下水、沿岸)を統括する機関。年間予算約2000億円(2008年)。予算の約半分は上下水道整備に充てられている。2010年2月よりJICAが実施する「水質保全計画・汚水処理技術」プロジェクトに専門家を派遣している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) メキシコ政府は「国家水計画2007-2012」において排水質の改善を掲げており、地方集落における上下水道サービスプログラム(PROSSAPYS)の下、人口2500人以下の集落における上下水道整備を推進している。2010年2月からJICA専門家が小規模集落に適した下水処理施設の導入について指導を行っている。今後パイロット施設において日本で実績のある技術を取り入れてより持続的な下水処理施設の導入を図りたいとし、施設建設後の維持管理に関する指導が可能なボランティアの派遣が要望された。
	2) 期待される具体的業務内容 執務拠点はメキシコシティとし、地方小村落への出張を通して以下の業務を行う。 ・派遣期間中の業務計画案作成 ・下水処理施設管理指導 ・下水処理施設管理者の選抜育成へのアドバイス ・下水処理施設維持管理マニュアル作成
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 下水処理施設(今後建設される土壌浸潤型トレンチ方式、土壌浸潤型浄化槽を含む)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先技術者 3 名

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)			
	・教諭免許 (	)・性別 (	性別理由 :(	)
	・学歴 (	) (	学歴理由 :(	)
	・経験 (実務経験	) (5年以上	経験理由 :(配属先の技術者を指導するため	)
			理由 :(	)
		理由 :(	)	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(温帯性気候) 気温(30~2℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号(SL 506 - 11- C- 01)

調査者名: 松井忠徳

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分	派遣希望 期間	派遣希望時期	
		(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
エチオピア	職種 上下水道 (コード 4101) 指導科目 給水施設計画	○新規	●2 年	1 23 / 3	年 月 から
ア	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Water Facility Engineering	●交替	○1 年	2 /	
		2 代目	○ヶ月	3 /	
開発課題 地方部における安全な水へのアクセス向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アディスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government				
	2) 配属先名 (日本語) アディスアベバ上下水道局 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority (AAWSA)				
	3) 任地 アディスアベバ 首都(アディスアベバ)から 東 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 上下水道の運営管理を行うアディスアベバ市政府の上下水道局。近年、世界銀行等のドナーの資金支援を得ながら多数の新規事業に取り組んでいる。同局には日本でJICAの研修を受けた職員が多く、ボランティアの持つ日本での経験や技術に対する信頼と期待が大きい。現在、シニアボランティア3名と隊員1名のグループ派遣を行っている。年間予算は2010年度で約7億ブル(約35億円)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】人口増加の著しいアディスアベバ市の水道供給能力は需要量の約50%で、断水が頻発している地域も多い。配属先は水道供給量を増やすために、水源開発、浄水場拡張リハビリ、漏水対策・水供給システム改善など多様な新規事業に取り組んでいる。前任者は、水道計画全般、浄水場拡張とリハビリの設計事業実施に対して助言や提案、また、日本の技術を活用した地下水の鉄分除去施設により水質改善を図る事業の指導も行った。上記の事業に詳しい人材が不足しており、技術的アドバイスなどの継続支援が求められ後任の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 浄水場拡張リハビリ事業への助言(効率的経済的な浄水方式の提案等) 2. 水供給システム改善への助言(新規水供給事業に合わせた配水システム検討) 3. 鉄分除去施設建設管理に関する指導等の水質改善への助言 4. その他に、同局にグループ派遣されている他のSVや隊員と協力して課題解決にあたることも期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性50代)、技術部長(男性40代) 課長(男性40第)、同僚技術者(30代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴() ()学歴理由:() ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由:(専門的実践的技術指導や助言を行うため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				P	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 域	気候(温帯気候) 気温(10-30℃位)		電気(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)	水道(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)	
	電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 23 年 2 月 3 日

要請番号(SL 506 - 11- C - 02)

調査者名: 松井忠徳

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エチオピア	職種 上下水道 (コード 4101)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 水道施設計画			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英) Waterworks Engineer			2 /	
			3 /		

開発課題 地方部における安全な水へのアクセス向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アディスアベバ市政府 (受入機関名)(英語) Addis Ababa City Government
	2) 配属先名 (日本語) アディスアベバ上下水道局 (英語) Addis Ababa Water and Sewerage Authority(AAWSA)
	3) 任地 アディスアベバ 首都(アディスアベバ)から 東 方向 0 Km 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 上下水道の運営管理を行うアディスアベバ市政府の上下水道局。近年、世界銀行等のドナーの資金支援を得ながら多数の新規事業に取り組んでいる。同局には日本でJICAの研修を受けた職員が多く、ボランティアの持つ日本での経験や技術に対する信頼と期待が大きい。現在、シニアボランティア3名と隊員1名のグループ派遣を行っている。年間予算は2010年度で約7億ブル(約35億円)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】人口増加が著しいアディスアベバ市の水道供給能力は約50%で、漏水などによる無収水率は40%近い。上記水道局は水道供給量を増加するため、水源開発、浄水場拡張やリハビリ、水供給システム改善などの事業に取り組んでおり、特に漏水量削減等の無収水対策を喫緊の重点課題としている(同局の職員が日本での無収水対策研修に参加実績あり)。同局では無収水対策のモデル事業実施を始めているが、経験者が不足している。日本で漏水対策などの経験を有する技術者の助言と協力を必要としており、本件の要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 無収水対策事業の効果的実施に対する助言 2. 漏水や無収水の現状把握と原因分析への支援 3. その他に、同局にグループ派遣されている他のSVや隊員と協力して課題解決にあたることも期待されている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務スペース	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 局長(男性50代)、技術部長(男性40代) 課長(女性)、同僚3名(30代、勤務5年以上)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(専門的実践的技術指導や助言を行うため) 理由:() 理由:()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地 況域	気候(温帯気候) 気温(10-30℃位) 電気(□安定 ☒ 不安定 □なし) 電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 ☒ 不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 006 - 11- C - 08)

調査者名: 池上 実

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネシア	職種 廃棄物処理 (コード 4701) 指導科目 産業公害管理	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 3 2 23 / 4 3 /	年 月 から
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Industrial Pollution Control				
開発課題 ビジネス・投資環境改善					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省工業研究開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Industry, Agency for Reserch and Development of Industry				
	2) 配属先名 (日本語) バンダランブン工業研究・標準化センター (英語) Centre for Industrial Research and Standardization Bandar Lampung				
	3) 任地 ランブン州バンダランブン市 首都(ジャカルタ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(バンダランブン市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当センターはバンダランブン州内の農産物加工業振興のための研究・開発施設であり、食品・飲料の成分分析、標準化、認証、工場排水分析、産業公害の監視、研修等の業務を行っている。スタッフは約49名(修士7名、学士24名、その他18名)であり、内4名が研究スタッフである。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当州はオイルパーム、キャッサバ、砂糖の生産量が多く、零細企業による関連の農産加工業が行われている。オイルパームからの製油、肥料やキャッサバからの製粉、メタンガスなどの生産が行われているが、それらの生産活動に伴う産業排水、廃棄物、大気汚染が無視できない状況になっており、生産者等への啓発等対策が必要となっている。産業公害対策への経験が豊富な日本から公害管理のノウハウを吸収すべく、今回のJICAボランティア要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 州内農産加工業の調査を行い、問題の抽出。 ・ 工場排水対策への助言 ・ 加工業者への研修の実施 ・ 公害防止への検査管理体制の立案				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Atomic Absorption Spectrophotometer, Gas Chromatography, High Performance Liquid Chromatography, ETC.				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 研究職 4 名(修士 30代~40代)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: () ・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (現地スタッフとのバランス) ・ 経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: (業務遂行上必要) 理由: () 理由: ()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)		電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 1 月 4 日

要請番号(SL 115 - 11 - C - 03)

調査者名: 飯田 典子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ミクロネ シア	職種 廃棄物処理 (コード 4701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 廃棄物対策			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Waste Management			2 23 / 4	
			3 /		
開発課題 廃棄物管理体制の確立					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) コスラエ州 (受入機関名)(英語) State of Kosrae				
	2) 配属先名 (日本語) コスラエ州公共事業局 (英語) Department of Transportation & Infrastructure				
	3) 任地 コスラエ州 首都()から 南東 方向 500 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コスラエ州の道路、公共建造物、上下水道等の設備の点検・修理・保守管理を実施するとともに、州都トフォルにある最終ゴミ処分場の管理を行っている機関。年間予算は28万米ドル/約2400万円。日本の草の根・人間の安全保障無償資金協力で2008年11月に当時活動中の青年海外協力隊員らの尽力により処分場(福岡方式)が完成し、運営を開始。2010年5月に再び同事業にて、2台のゴミ収集車が供与された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2010年8月まで派遣されていた短期SVは最終ゴミ処分場でのゴミの分別方法や、供与されたゴミ収集車による分別収集などの廃棄物処理に係る助言等を中心に活動を行い、コスラエ州の廃棄物対策の基礎は固まりつつある。しかしながら、各家庭ではゴミの分別は習慣化されていないため、市民へのゴミの分別の必要性や方法についての教育活動や、同州にある4地区では地区ごとにゴミの収集方法が異なっているため、最終ゴミ処分場への収集がすべての地区でうまくいっていないので、収集方法や収集に係る収集車の運営に係る燃料費などの予算の確保方法への助言が必要である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・最終ゴミ処分場(福岡方式)で、福岡方式の処分場の排水処理法や、持ち込まれる様々な種類のゴミの分別方法や有効利用の方法についての指導を引き続き行う。 ・ゴミ収集車などによる同処分場へのゴミの集中化を更に進めていけるように、4つある全自治体が参加出来るよう基盤整備(収集車の運営費用の捻出方法や各家庭のゴミ収集方法など)について助言を行う。 ・州立病院の医療廃棄物が、最終ゴミ処分場に持ち込まれないように処理方法の提示や啓発活動を行う。 ・同僚や住民に対する環境教育活動(ゴミの分別・収集、3R等)を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先は、ゴミ収集車をはじめ、道路や公共施設の保守・管理用にブルドーザーなどの重機を所持しているが、ボランティアはこれらを使うのではなく、これらをどのように廃棄物対策に活用するかを考えることになる。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同局には33名の高校から短大卒の20歳代～60歳代の職員が勤務。この中から最終ゴミ処分場のモニタリングや不法投棄防止のための職員を配置。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由:(実際に現場での活動になるので。) ・ゴミ処理に関する知識と経験 理由:(実際に廃棄物処理を行うため) 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯海洋性) 気温() 年間平均26℃位		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)	
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 16 日

要請番号(SL 215 - 11 - C - 01)

調査者名: 石濱由実子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
コスタリ カ	職種 廃棄物処理 (コード 4701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 有害廃棄物管理			2	23 / 4
	職種(英) Waste Treatment 指導科目(英) Hazardous Waste Management			3	/
年 月 から					
開発課題 気候変動対策					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国立ナショナル大学 (UNA) (受入機関名)(英語) National University				
	2) 配属先名 (日本語) 持続可能プログラム (校内リサイクル環境センター) (英語) Sustainable Campus (Recycling environment Center in the University)				
	3) 任地 エレディア県 エレディア市 首都(サンホセ)から 北 方向 11 Km 主要都市(エレディア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年創立の国立大学。学生数は約12千名、教職員数は2,185名。大学の年間総予算は約116百万米ドル。うち、配属先のリサイクルセンター予算は約61千米ドル(2009年度)。主な学部は5つで、その他付属機関を所有。国内の3箇所にキャンパスがあり、本センターはその中のメインキャンパスにある。配属先には現在JV1名(日本語教師)が活動中のほか、平成22年度3次隊でSV1名(高齢者福祉)が着任。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国は環境国として知られているが、有害廃棄物の最小化や処理、最終処分に関するノウハウは非常に少ない。本センターは、廃棄物や水、エネルギーなどの管理に関し、国立ナショナル大学(以下UNA)関係者に働きかける役割を担うとともに、当該分野の高等教育におけるリーダー的存在となることを目標としている。最終的には市民・社会に対する波及も視野にいれているが、まずは校内から排出される有害廃棄物の安全管理、処理や再利用等のモニタリング、及び管理方法に関する計画を作成することが急務であるとしており、作成するにあたりその知見が不足していることから今回の要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の同僚と以下の活動を行う。 -UNA内の有害廃棄物全般に関する処理や最終処分方法を検証し、UNAに適用可能な有害廃棄物の処理や最終処分の方法を提案する。 -センター職員や校内のラボ関係者向けに、校内のラボから排出される有害廃棄物の安全な管理と最小化に関するガイドライン作成についてアドバイスをを行う。 -センター職員、学生、市民に対し、研修やワークショップを行う。 -当該分野に関し、エレディア市役所に対し、要請に応じて技術指導(アドバイス)を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務所: 事務机、コンピュータ、電話、FAX				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル -センター職員10名(技術部門8、管理部門2。男女各5) 環境・経済学修士、環境化学学士、熱帯生物学士、環境地理修士、生物学士、等		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☐ スペイン語 (レベル: A)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(同僚が大卒以上のため) ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由:(経験に基づいた業務が必要のため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯高原性気候) 気温(18~28℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(SL 057 - 11- C- 04)

調査者名: 勝俣祐二

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モルディ ブ	職種 水質検査 (コード 5502)	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2 年 ● 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 水質分析			2	/
	職種(英) Water Analysis 指導科目(英) Water Quality Analysis			3	/
開発課題 モルディブ その他 開発課題					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 環境保護庁 (受入機関名)(英語) Environmental Protection Agency				
	2) 配属先名 (日本語) 水質衛生海洋物理局 (英語) Water, Sanitation and Physical Oceanography Department				
	3) 任地 マレ市内 首都(マレ)から 市内 方向 0 Km 主要都市(マレ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 環境保護庁はモルディブ国における環境保護行政を統括する機関である。2008年12月に大統領令によりそれまでの環境研究所と水・衛生公団が合併し、環境保護庁が設立された。環境保護法施行に基づき、専門的な見地からの環境保護、産業、地域問題に対処すべく、排水管理汚濁防止局、法執行監査局、環境保護研究局、水質衛生海洋物理局等で構成されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAでは2009年1月から2010年12月まで2年間環境保護庁において「下水処理/地下水管理プロジェクト」を実施し、当該分野の人材育成を実施してきた。同プロジェクトの協力項目の一つである当国における水質検査能力向上に関し、日本側からは水質検査に必要な資機材を供与し、水質衛生海洋物理局職員に対し、水質検査方法および水質データの取りまとめ方法や分析法を定期的に指導してきた。2010年12月にプロジェクトは終了したが、今後、環境保護庁職員自身による水質検査を実施していく能力は十全ではなく、継続して日本の専門分野の経験をもったシニアボランティアからの助言指導が必要であるとして派遣要請を受けている。				
	2) 期待される具体的業務内容 -水質モニタリング体系のフレームワーク開発 -既存水質指針を基礎とした水質基準作成に係る助言をする、水質標準(スタンダード)の提案 -環境保護庁職員が実施する水質検査実施状況のチェックと促進 -環境保護庁職員に対する水質分析機器管理および定期的な交換・消耗部品調達に係る助言 -同上職員が実施する水質データ管理/データ評価の促進および指導 -水質分析ラボラトリー向上に係る助言および必要機材リスト作成 -同上職員が実施する水質データ評価および解析方法の訓練指導				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ポータブル多機能水質検査メーター (PH/電導度測定)、携帯光度計 (COD検知用)、BOD検知器、E-coilインキペーター等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境保護庁水質衛生海洋物理局職員 -局長1名 -水質衛生課職員10名程度 -担当者技術レベル: 基礎的な理解はできるが経験不足		5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () () 6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: A) ☐ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (大卒) (理系) 学歴理由: (指導者としての学識が必要) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (水質検査・データ管理等多様な経験重視) 理由: () 理由: ()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯モンスーン) 気温(25-35℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)				



事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 11 日

要請番号(SL 009 - 11- C- 07)

調査者名: 三浦康夫

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
マレーシ ア	職種 海運・航海 (コード 3602)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 河川船舶運行管理			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Marine Navigation 指導科目(英) River Navigational Management			2 23 / 4	
			3 /		

開発課題 マレーシア その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) サラワク州公共事業通信省 (受入機関名)(英語) Ministry of Infrastructure Development, Sarawak State Government
	2) 配属先名 (日本語) サラワク河川審議会 (英語) Sarawak Rivers Board(SRB)
	3) 任地 サラワク州クチン市 首都(クアラルンプール)から 東 方向 1000 Km 主要都市(クチン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) サラワク州河川審議会は13年前に設立され、「安全で美しい自然環境に富んだ河川」を標榜し、同州内の河川の治水、水上交通、環境管理まで河川全般にわたる業務を行っており、主たる業務は河川内航行に関わる船舶交通の管理および河川環境の保全である。職員数約240名、クチンの本部には約80名。年間予算: RM 23 百万 (約6億円) 現在河川整備のSVが活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 河川審議会の主たる業務の一つとして、船舶航行に伴う施設の管理を行っており、航路標識(ブイ)や光波標識の整備管理、安全航行のための航路標識、停泊所の規制を行っている。同審議会は現状の河川航行システムについて、より安全性を高め、効率的なものとするため、システム整備や改善について指導ができる技術者が求められた。 http://www.midcom.sarawak.gov.my/web/web_eng/index.html (サラワク州公共事業通信省ホームページ)	
	2) 期待される具体的業務内容 河川船舶の安全航行のための航路標識(ブイ)や光波標識その他の施設について、設置、運用、整備、管理に関する指導を行う。 上記業務実施にあたっては、出張等が必要な場合も多く見られる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 実務経験10年前後、30~40歳代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (C/Pと同等の学歴が必要) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (実務経験が重要視されている) 理由: () 理由: ()	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯雨林) 気温(25~35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 17 日

要請番号(SL 763 - 11- C- 02)

調査者名: 井坪 豊明

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 地震 (コード 6351) 指導科目 地震工学 職種(英) Anti-earthquake Measure 指導科目(英) Earthquake Engineering	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1 23 / 3 2 / 3 /	年 月 から
開発課題 環境保全・防災マネジメント					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 中高等教育専門教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Secondary and Higher Specialized Education				
	2) 配属先名 (日本語) トリノ工科大学タシケント校 (英語) Turin Polytechnic University in Tashkent				
	3) 任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国自動車工業会や民間企業及びイタリアのトリノ工科大学の支援を得て、2009年9月に同国政府により設立された新設大学。機械工学、エネルギー論、土木及び産業建築、IT及び産業自動制御の4専攻が開講されている。現在の在学学生は1、2年生のみの400名。教師数は3名のイタリア人教授を含め23名。卒業生は同大学と同時にトリノ工科大学の卒業資格も得る事ができる。2009年度の予算額は500万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学内にはテクノパークと呼ばれる機械工学及び地震工学の実験施設が設置されている。2011年末には、中央アジアで唯一の実験設備となる3D大型振動台(8m×12m、120トン搭載可能、水平動±5CM、垂直動±2CM、0.1~50Hz)が導入される予定であり、それを利用し鉄筋コンクリートビルディングを対象としたデータの収集、数値解析、シミュレーション等の研究が期待されている。同国には、60名以上の地震関連研究者がいるが、新しい技術に対応できる人材がいなかったため、ボランティアからの支援が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・振動大実験及びデータ解析、耐震工学にかかる一連の講義を学生に対し直接実施する。 ・振動台実験にかかる試験体の設計、計測、加振、データ収集等に関し協力する。 なお、同大学での講義はすべて英語にて実施されているため、ボランティアも英語にて講義することが求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 講義室、執務室、振動台実験設備(振動台は2011年末に導入予定。振動台設置場所は竣工済み)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 2名、男性、20~30歳代		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () 英語 ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(博士) (業務関連分野) 学歴理由:(専門知識が必要なため) ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由:(応用的指導が必要なため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 域	気候(ステップ) 気温(-15~+35℃位)		電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)	水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)	
	電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 045 - 11 - C - 06)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 気象 (コード 6352)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 気象			2	23 / 4
	職種(英) Meteorology 指導科目(英) Meteorology			3	/
年 月 から					
開発課題 自然環境保全と自然資源の適正利用					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 自然環境・観光省 (受入機関名)(英語) Ministry of Environment and Tourism				
	2) 配属先名 (日本語) 水文・気象・環境研究所 (英語) National Agency of Meteorology, Hydrology and Environment Monitoring				
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同配属先は1936年に設立され、同国の水文・気象・環境に関する観測、記録、各種情報の収集、提供などを行っている研究所で、所員は約50名、年間予算は3億6千万円である。過去に日本の無償資金協力(気象観測・予報設備整備計画、気象情報ネットワーク改善計画)が実施されたほか、旧ソ連、中国、韓国などから支援を受けている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国は国家開発計画「2015年までの水文気象環境観測部門の開発プログラム」の中で、迅速かつ確かな気象情報の提供により気象災害を軽減し、安定的な国家開発の支援を図ることを目標に掲げ、同配属先では国内の気象台や気象レーダー、隣国のロシアと中国の気象衛星からのデータ等を収集・分析して気象情報を提供している。しかし現状ではヨーロッパから移転された方法で分析しているが気象情報の的確性がそれほど高くないことから、さらに向上させるための助言を得るためシニア海外ボランティアの要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 現在、使用している数値予報(NWP: Numerical Weather Prediction)システムの精度を高めるための助言・協力を行う。 2. 短・中・長期の天気予報の的確性を向上させるための助言・協力を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 気象モデルMM5、気象モデルWRF、執務室、コンピュータ、プリンター、インターネット等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 研究所員25名(男女比は約半々)、25~40歳、ほとんどが修士以上		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () 英語 ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: A) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴()学歴理由:() ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(経験に基づく助言が必要のため) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)		電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 130 - 11- C- 10)

調査者名: 上田 博之

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分	派遣希望 期間	派遣希望時期	
		(長期のみ)		JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 気象 (コード 6352)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 3	年 月 から
	指導科目 気象予報			2 23 / 4	
	職種(英) Meteorology 指導科目(英) Meteorological Advisor			3 /	
開発課題 自然災害対策					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 運輸省 (受入機関名)(英語) Ministry of Transportation				
	2) 配属先名 (日本語) 気象局 (英語) Tonga Meteorological Service (TMS)				
	3) 任地 ファモツ村 首都(ヌクアロファ)から 北東 方向 25 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.6 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 航空省と海事・港湾省が合併して2006年運輸省が新たに設置された。航空局の所轄下にある気象庁は、気象予報、航空気象観測・情報サービス及び一般・海上天候サービスが事業内容である。配属先であるTMSは、気象予報の担当部署である。また、大洋州津波警報センター(PTWC)におけるトンガ領域の津波警報の担当窓口機関としての役割をもっている。現在、2名のWMO級予報士を含め18名のスタッフが配置されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トンガでは約50年の気象観測の歴史があり、2007年からは独自の天気予報を開始した。トンガ気象局の主な業務は航空気象業務であるが、気候観測業務、予報業務、海上予報・海上監視業務、気象警報業務、津波監視業務等を実施している。スタッフの中には経験のある職員もいるが、経験や研修が十分ではない職員が多いため職員への指導とアドバイスを必要としており後任要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 気象観測に関する機器の管理、データの品質管理等に対する助言 2 気象予報に関する作成手法、作成内容への助言 3 気象情報に関するマスコミ向け情報内容等への助言 4 気候的解析に関する活用方法等への助言 5 気象業務の改善に関する助言				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 気象ソフトウェア(SATAIDS)、デジタル気圧計PA11、気象観測計器(風力計、雨量計、日照計他)、EMWIN衛星受信機、HF通信機等。ただしSVは直接機器の操作法を指導するわけではない。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル WMO1級予報士2名(男性、大卒、30歳~40歳) WMO2級予報士3名(男性、20歳~30歳) 他、気候学官1名(女性、大卒、30歳台)				
資 格 条 件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()				
	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(現場での実務訓練が主な業務の為理由:()理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(17~30℃位) 電気(安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 水道(安定 ☐ 不安定 ☐ なし)		電話(インターネット可 ☐ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 021 - 11 - C - 01)

調査者名: 廣瀬 信明

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
カンボジ ア	職種 土木 (コード 4001)	○ 新規 ● 交替 5 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 土木工学			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英) Civil Engineering			2 23 / 4 3 /	
開発課題 経済・産業振興					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Vocational Training				
	2) 配属先名 (日本語) プレアコソマ総合技術専門学院 (英語) Prea Kossomak Polytecnic Institute				
	3) 任地 プノンペン 首都(プノンペン)から 西 方向 7 Km 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1965年設立。内戦を経て1981年にソビエト連邦の支援で再開され、ILOとADB(アジア開発銀行)の援助で現在の専門学院となる。職業訓練校、工業高校、工業短大、工業大学(学士、修士)のコースが併設されている形態で、土木工学科、電気工学科、電子工学科と特別コースのビジネスコース(準学士、学士)を運営している。2007年12月に新キャンパスへ移転。教職員数約110名。学生数約1000名。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年カンボジアでは、日本を含めた外国資本による経済特区等への工場誘致の動きが目立つようになってきた。この動きの中、技術者の養成は国策となりつつあり、日本の技術と知識の移転が期待されている。同学院にはこれまで4名のSVが派遣され、初代は測量、レンガ積み等現場工事、実験室の整備他、二代目は地質学、実験室の整備他、三代目は測量、土質試験、橋梁、実験室の整備他、四代目は測量実習、測量地の整備他への支援を行ってきた。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・ PCやプロジェクター等を活用した指導技術向上への支援。 ・ 測量や水理など土木工学の最新技術や理論の紹介。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンクリート関係(スランプ試験機、コンクリート圧縮試験機、鉄筋引張試験機等)、土質地質関係(粘度分析器、直接せん断試験機、CBR試験機等) 推理関係機材、測量関係機材等があるが、故障で使えないものが多い。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 学科主任講師(C/P) 40歳、男性、技師経験4年、講師経験12年。他教員12名 男性 30~50歳		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (クメール語)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: () ・ 学歴 (大卒) (土木工学) 学歴理由: (大学レベルの学校のため) ・ 経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (カウンターパートに指導するため) 理由: () 理由: ()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(23~35度位℃位)		電気(☑ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 水道(☑ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)		
電 話	(☑ インターネット可 ☑ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(SL 242-11-C-01)

調査者名: 後藤 真紀子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ジャマイカ	職種 土木 (コード 4001)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 排水対策			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英) Hydraulic Engineering			2 23 / 4 3 /	
開発課題 環境・防災					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 運輸・公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Transport and Work				
	2) 配属先名 (日本語) 国家道路局 (英語) National Works Agency				
	3) 任地 キングストン 首都(キングストン)から 北 方向 0 Km 主要都市(キングストン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国の道路行政における課題は、①流域開発地区の洪水処理方法の決定、②既存都市全般の安全でスムーズな洪水排水の実施・洪水被害の軽減となっている。都市域の排水施設は不完全であり、大降雨毎に道路全体が水路と化し、市街地が氾濫・浸水し、交通機能が低下するとともに、安全な社会生活の維持が困難となっている。総予算5千万ドル。職員100名。同配属先に2名のSVを派遣中である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 洪水対策策定の基本となる降雨資料が未整備であるため、現状で用いられている計画雨量の整理及び対策手法の整理、対策案件の統合・調整を活動のメインとしている。また、既存の計画手法・解析手法も統一したものが無いため、現状で得られる水文資料を活用した計画手法の導入を図ろうとしている。治水技術者は3名のみで派遣中のSVがマンツーマンで技術レベルに応じた指導・支援を実施しているが、問題を抱える案件は多くあり、技術者数が圧倒的に不足している。かかる状況を踏まえ、引き続きSVの派遣が依頼された。				
	2) 期待される具体的業務内容 新規流域開発地区の洪水対応施設の設置検討を含め、既存都市・地域の安全な洪水対策の再整理・被害軽減方法の確立が必要な状況となっている。 1. 治水に関する統一基準の作成。計画の基本となる降雨量の設定と手法の提案。 2. 1をベースとしたマスタープラン作成方法および治水対策チェックシステムの提案。 3. 地区の状況・固有な問題に対応した問題改善に対する考え方の指導および計画手法の提案。 4. 総合的な洪水防御方法および処理・対応手法の紹介。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、CAD等同僚への指導に必要な機材は揃っている。HECRAS(Hydraulic Engineering Center River Analysis System)、他同等のソフトウェア				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア7(道路2, 河川3, 構造1, 積算1, 環境1) CADオペレーター7、調査・測量1, スタッフ等5(20~50歳代)20名。河川技術者: 男性大卒, 15年, 女性大卒3年, 男性新卒1年実務経験。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (バトワ語) ()		
資格条件	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (土木工学) 学歴理由:(同僚への指導上必須) ・経験(実務経験) (15年以上) 経験理由:(同僚への指導上必須) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(熱帯性気候) 気温(28℃位)		電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		
地域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)				

調査者名：政金 直人

開発課題 人材育成

配属先概要

要
請
概

資格条件

活動用交通手段の必要性

☐有 ☒無 ☐車輛 ☐單車 ☐自轉車

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況地域 気候(冬温暖、夏高温多湿) 気温(10-30℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)
電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(SL 166 - 11- C - 02)

調査者名: 臼井 太二

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
パラオ	職種 都市計画 (コード 4501)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 都市計画			1 23 / 4	年 月 から
	職種(英) Town Planning 指導科目(英) Town Planning			2 /	
				3 /	
開発課題 経済社会インフラの整備					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) アイライ州政府 (受入機関名)(英語) Airai State Government				
	2) 配属先名 (日本語) アイライ州計画開発委員会 (英語) Airai State Planning & Development Commission in the Office of the Governor				
	3) 任地 コロール 首都(マルキョク)から 南西 方向 30 Km 主要都市(コロール)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アイライ州はコロール州に次ぐ第2の州で、面積約49平方km、人口2,723人(2005年国勢調査)。州内には国際空港があり、近年はコロール州のベッドタウンとして人口が増えている他、開発マスタープランに基づく地域開発を実施しようとしている。州政府の組織は9つの部門と委員会から構成され、都市計画に関してはアイライ州計画開発委員会が統括することとなっている。2011年度予算は約670千ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) アイライ州では開発マスタープランは制定したものの、それを実行するための体制が整っておらずJICAボランティアによる支援を要請してきた。前任者の活動により土地利用計画、用途地域法に関しては制定が終わる見込みであり、それに引き続く建築基準の策定支援が要請の中心となっている。しかし、州政府内の都市計画部門の体制や職員の知識は未だ不十分であり、法施行後の実務を通じた知識の定着化や、開発計画実施のための支援も期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 州開発マスタープランの実行に関する助言。 土地利用計画および用途地域法に基づく許可業務への支援。 建築基準の策定支援。 開発やゾーニングにかかるデータベースの構築支援。 都市計画担当官や関連職員への教育指導。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 執務用コンピューター				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 都市計画官: 2011年1月新規採用予定 技術職: 40代男性 事務職: 30代女性				
資 格 条 件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()				
	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)				
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)					
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ()					
・学歴 () () 学歴理由: ()					
・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: (業務遂行上必要であるため) ()					
理由: ()					
理由: ()					
活動用交通手段の必要性					
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車					
公共交通機関がないため通勤には自家用車か自転車が必要					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(海洋性熱帯気候) 気温(25~30℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)				
	電話(☒ インターネット可 ☐ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)				



事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 20 日

要請番号(SL 006 - 11- C - 06)

調査者名: 池上 実

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
インドネ シア	職種 建築 (コード 4502)	◎ 新規	◎ 2 年	1 23 / 3	年 月 から
	指導科目 建築構造	○ 交替	○ 1 年	2 23 / 4	
	職種(英) Architecture	1 代目	○ ヶ月	3 /	
	指導科目(英) Structural Engineering				

開発課題 平和構築・復興支援

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 研究開発局 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Works, Agency for Research and Development
	2) 配属先名 (日本語) 人間居住研究所 (英語) Centre for Research & Development of Settlement
	3) 任地 西ジャワ州バンドン市 首都(ジャカルタ)から 南東 方向 200 Km 主要都市(バンドン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1953年に発足した当研究所では建築関係の様々な実験、材料単価調査、建築関連国家技術基準の策定、それらに関する研修を実施している。1986年から2007年までJICAは個別専門家(建材開発、住宅政策)、プロジェクト(集合住宅適正技術開発)、研修員受入等の協力を実施してきた。職員数は206名(34%が学士、19%が修士、2%が博士)である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 構造分野では、民間で開発した新しいタイプの構造の安全性の確認実験の他、当国内で問題となっている小規模住宅の構造試験を実施しているが、その結果を用いての新たな解析手法、現場で適用可能な具体的安全検証手法の開発、更なる研究開発への足がかりとするには職員の経験・能力不足が課題となっている。建築構造研究・解析手法研究・開発の経験を有する日本人技術者の持つ知見を元に当研究所職員の能力向上を図るべく今回のSV要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 現場で生じている建築構造に関する問題解決のために、 ①新規研究テーマの設定及び研究補助。 ②研究手法、解析手法の開発。 上記①②をカウンターパート及び配属先スタッフとの議論を通し実施する。その際、相手に気づかせるような手法をとる事でスタッフの研究・開発能力の向上を図る。 研究は当センター内で行われ、必要に応じ現場での調査も行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 反力壁、反力床を有した構造実験棟及び構造実験に必要な計測機器、アクチュエーター、曲げ載荷試験機、圧縮試験機等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性(修士 29歳)
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) インドネシア語 ()
	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (大卒) (建築学) 学歴理由: (配属先からの要望による) ・経験 (実務経験) (15年以上) 経験理由: (配属先からの要望による) 理由: () 理由: ()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯雨林(高地)) 気温(20-30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 6 日

要請番号(SL 048 - 11- C - 17)

調査者名: 水野 茂博

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ブータン	職種 建築 (コード 4502)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 橋梁設計			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Architecture			2 /	
	指導科目(英) Bridge Design Engineer			3 /	
開発課題 運輸・交通の整備および改善					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Works & Human Settlement				
	2) 配属先名 (日本語) 道路局 橋梁課 (英語) Bridge Division, Department of Roads				
	3) 任地 ティンブー 首都(ティンブー)から 北 方向 0 Km 主要都市(ティンブー)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内の主要道路は、東西を結ぶ600Kmの道路が1本であり、道路インフラの管理は非常に重要な課題となっている。配属先はブータン国内の幹線道路における橋梁の計画、設計、費用積算、施工監督を管轄している。また、河川工事や護岸工事の設計・施工も担当している。同配属先は、橋梁設計という高度な構造計算が必要とされることから、道路局のなかでも優秀なスタッフを集めた部署である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は、10橋/年のペースで、仮設橋を恒常的な橋(主にコンクリート橋)へ架け替えを行っている。しかし、コンクリート橋では、スパンの長さに限界があり、トラス橋の建設ニーズが高まっている。数年前に50メートル弱のトラス橋を設計し、建築を外注したが、これよりも長いスパンのトラス橋の設計は、全く経験がない。よりスパンの長いトラス橋の設計や施工管理が可能となれば、設計を外注する必要もなく、道路網の設計も自由度が増すことになる。同時に、コンクリート橋の維持管理も必要となっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・橋建設(主にトラス橋)のための、測量・設計・施工管理の一連の流れを指導する。特に、構造計算を外注しないで、自前で行えるよう同僚スタッフに協力する。その過程はコンピューターではなく、手計算で行えるように支援する。 ・具体的な業務は、①急流河川に建設する下部工の設計、②橋梁の耐震設計、③中支間橋の設計(PC橋など)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル エンジニア6名(Assistant, Junior engineerを含む) 20~30代(経験1~15年以上)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒)(土木工学)学歴理由:(同僚スタッフに指導するために必要なレベル) ・経験(実務経験)(10年以上)経験理由:(設計から施工管理までの工程をカバーする理由:()理由:()				
	活動用交通手段の必要性				
	研修等 形態 現職教員特別参加制度				
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温暖(冬は寒冷))気温(0-30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(SL 060 - 11- C- 01)

調査者名: 和田 陽一

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ネパール	職種 建築 (コード 4502)	○新規 ●交替 3 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 耐震技術・災害管理			2	23 / 4
	職種(英) Architecture 指導科目(英) Earthquake SafeTech& Disaster Management			3	/
年 月 から					
開発課題 その他					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Development				
	2) 配属先名 (日本語) ラリトプール市役所地震防災課 (英語) Lalitpur Sub-Metropolitan City Office, Earthquake Safety Section				
	3) 任地 ラリトプール郡ラリトプール市 首都(カトマンズ市)から 南 方向 5 Km 主要都市(カトマンズ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラリトプール市は人口約20万人の古い都市で、市内には世界文化遺産に指定された王宮やヒンドゥー寺院、仏教遺跡が多数存在する。同市役所は職員数約500名、年間予算約3億8千万円で、各種の公共サービスを提供している。地震防災課のスタッフは8名(うち技術者7名)であり、新築住宅に対する耐震構造の適用を推進しており、市民に対して防災意識を高めるための啓発活動も行っている。なお同課の年間予算は特定していない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1934年の大規模地震発生後70数年を経過した現在、再発に備えて諸施策を実施するため、同市は01年12月に地震防災課を新設した。同課は建築基準法に基づいた建造物の耐震設計・耐震構造のチェックを主な業務としているが、設計・施工者への耐震技術の指導や、地域住民に対する防災知識の普及活動も行っている。前任のSVは関係者に対する設計・施工上の問題点の解決、構造解析・設計プログラムの指導、耐震建築ワークショップ等の活動を行い同僚の知識の拡充に努めた。今後はそれらに加えて、ネパール地震防災協会と連携して市民への防災啓発を強化することおよびアジア開発銀行と協力して学校耐震建築をサポートすることも期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 以下の配属先の活動について支援を行う。 1. 配属先および関連セクションへの構造物計算・解析支援、耐震チェック方法の改善等助言 2. 同僚スタッフや設計・施工関係者に対する建築物に関する耐震分析と耐震補強への助言 3. 地域住民や学校生徒等に対する防災対策、防災管理の普及活動への支援 * 他機関関係者等と連携して実施することもあるので、調整力/コミュニケーション力を要する業務となる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー・スキャナ・プリンター、構造解析ソフト等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニア 30~40歳代 男性2名 ジュニアエンジニア 30歳代 男性5名				
資 格 条 件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()				
	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: (専門知識が必要(建築分野)) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (豊富な経験が必要) 理由: () 理由: ()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(0-35℃位) 電気(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし) 電話(☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし) 水道(☐ 安定 ☒ 不安定 ☐ なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 2 月 3 日

要請番号(SL 445 - 11- C- 06)

調査者名: 西井 洋介

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
トルコ	職種 建築 (コード 4502)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1	23 / 4
	○ 1 年		2	/	
	○ ヶ月		3	/	
指導科目 歴史的建造物修復保全		JOCV/SV 日系/短期等			
職種(英) Architecture		年 月 から			
指導科目(英) Restoration of Historical Buildings					
開発課題 その他					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) カラビュク大学 (受入機関名)(英語) Karabuk University				
	2) 配属先名 (日本語) サフランボル職業訓練校建物修復学科 (英語) Safranbolu Vocational Academy, Architectural Restoration Department				
	3) 任地 サフランボル 首都(アンカラ)から 北西 方向 200 Km 主要都市(アンカラ)までの交通手段及び所要時間(パス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カラビュク大学は2007年設立、8つの学部、2つの職業訓練校、4つの研究所を有する地方大学。6677人の学生、350人の教員を擁する。サフランボル職業訓練校は観光・ホテル経営、伝統工芸、ビジネス運営、家具・装飾、経理、織物、ツアーガイド他10の学科を有し、内一つが建物修復学科。職業訓練校全体で約200人が学んでいる。2006年に日本の文化無償により木造民家保存修復用の器材が供与されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サフランボルは300年前以上のトルコの古い民家が残っており1994年にユネスコより世界遺産の登録を受けた。同学科はそれら古民家の修復を通じ建築技術を学んでいる。当地域の民家は材木のフレームに石の壁という構造であるが、修復を要する部分は主にフレームを構成している木材の老朽化や虫による腐食によるものであり日本の木造建築の高い技術が修復、保全に役立つと考えられることからボランティアの要請があった。2006年から3年間同分野においてボランティアが派遣され、日本伝統技術との比較研究、同地域建築物のインベントリー作成を行っており、その成果を元に実際の修復活動における技術的な支援が期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 以下の項目を同校の教官および学生に指導する。 ・古民家における実際の修復作業 ・全般的な古民家保存修復技術 ・修復作業における木材の強化方法、防虫処理など				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ノコギリ盤など木工用の電動機械全般は完備。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同校の教官は7名。木工機械などの取り扱いはかなり高いレベルにある。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) トルコ語 () 英語 () 6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: C) ☐ (レベル:)		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 () () 学歴理由: () ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (実際の修復作業指導にあたるため) () 理由: () 理由: ()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○ 有 ● 無 ○ 車輦 ○ 単車 ○ 自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況	気候(日本の東北とほぼ同様) 気温(-10~30℃位) 電気(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし) 電話(☒ インターネット可 ☐ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし)		水道(☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし)		

調査者名：小林 春士

開発課題 中小企業・裾野産業の強化

配属先概要

要請概要

資格条件

○有 ○無

* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

地域概況

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票				事務局記入欄		受験番号	
長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV) 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)						記入日:平成 22 年 12 月 21 日	
要請番号(SL 245 - 11 - C - 19)				調査者名: 小林 春士			
国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
メキシコ	職種 電気通信 (コード 3301)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV		日系/短期等	
	指導科目 ITによる遠隔教育システム			1	23 / 3	年 月 から	
	職種(英) Telecommunications			2	23 / 4		
	指導科目(英) IT (Distance Learning)		3	/			
開発課題 中小企業・裾野産業の強化							
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI						
	2) 配属先名 (日本語) 職業技術教育活性化センター (英語) Teacher Actualization National Center (CNAD)						
	3) 任地 メキシコシティ 首都()から 北 方向 0 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業技術教育活性化センター (CNAD) は、教育省産業技術局に属し、メキシコ国の公立工業、技術及び科学高校の教員の知識のアップデートと能力強化のための研修を実施するため、日本の協力の下に設立された。現在もJICAは同センターとの間でプラスチック射出成形技術に関するプロジェクトを、教育省産業技術局傘下の3つの工業高校をモデル校とし、実施している。						
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 経済開放政策や先進諸国との自由貿易協定、経済連携協定の締結等、メキシコ政府が推し進めている経済政策の中で、メキシコ産業界は自国製造業の競争力強化を、新しい技術の獲得と同時に推し進める必要性に迫られている。中でも中堅技術者の育成を目的とする、工業、技術及び科学高校においては、教育、実習内容の最新化およびその全国均一な普及方法の確立が喫緊の課題となっている。かかる状況を踏まえ、IT技術を駆使した遠隔教育に関し、産業技術局傘下の教員への研修を実施するボランティアの派遣が要請された。						
	2) 期待される具体的業務内容 1. 遠隔教育プロジェクトに参加する学校間の通信インフラの診断 2. 遠隔教育システム開発についての職業技術教育活性化センターのインストラクターへの研修の実施 3. 職業技術教育活性化センターのインストラクターとの遠隔教育システムの作動 4. 職業技術教育活性化センターのインストラクターとの遠隔教育システム作動結果の点検 5. 職業技術教育活性化センターのインストラクターへの遠隔教育システムの保守管理及びアップグレードに関する研修の実施						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 仮想教室(30人収容)、Polycam遠隔教育機器、デザインソフトウェア						
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性インストラクター5名 女性インストラクター2名				5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(教員の研修に実務経験は不可欠) 理由:() 理由:()						
活動用交通手段の必要性				研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車							
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)							
概地 況域	気候(温帯性気候) 気温(30~1℃位)			電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)			
	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)						

調査者名：小林 春士

開発課題 中小企業・裾野産業の強化

配属先概要

要
請
概
要

資格条件

○有 ○無

— 48 —



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 22 年 12 月 3 日

要請番号(SL 245 - 11- C - 15)

調査者名: 小林 春士

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
メキシコ	職種 電子工学 (コード 3402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 メカトロニクス(ケレタロ)			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) mechatronics			2 23 / 4 3 /	
開発課題 中小企業・裾野産業の強化					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI				
	2) 配属先名 (日本語) 工業高校 No.118 (英語) Technological, Industrial and Service High School Center 118 (CBTis118)				
	3) 任地 ケレタロ州ケレタロ市 首都()から 北 方向 200 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工業高校No. 118は教育省技術産業教育総局傘下の433校の1校であり、1979年に同国の産業集積地の1つであるケレタロ州ケレタロ市に設立された。家電や自動車部品の生産を中心とする地元産業界に人材を供給してきた。同校は現在二部制で授業を実施しており、生徒総数2,100名、教員120名を有する、同国における最大規模の工業高校である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】自動車や家電産業を中心とする、メキシコ国内の産業集積地の1つであるケレタロ州の工業高校No. 118の教員及び職員に対し、専門的能力を持った学生を産業界に供給できるようなカリキュラムの開発に関する指導を行い、その能力強化を図るとともに、メカトロニクス分野における教育戦略の策定、CNC、AutoCAD等を用いた実習事業の開発等を行う。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 電子科の教員に対する最新のメカトロニクス分野の知識の指導 2. CNC、AutoCAD、Mastercam等を用いた実習授業の開発 3. 電子科、機械科の共同プロジェクトの推進 4. 産業界の最新の技術を学習するための企業訪問の実施				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バーチャル教室(30名)、CNC、PLC、フライス盤、デザイン用ソフト				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機械科教員3名 電子科教員4名		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 () () 学歴理由:() ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(教員指導のため相応の経験が必要) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				P	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(温帯性気候) 気温() 30~5℃位		電気 ☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし 水道 ☒ 安定 ☐ 不安定 ☐ なし		
	電話 ☒ インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

グループ
派遣

記入日:平成 22 年 12 月 3 日

要請番号(SL 245 - 11 - C - 17)

調査者名: 小林 春士

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
メキシコ	職種 電子工学 (コード 3402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 電子工学			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Electronic			2 23 / 4	
			3 /		

開発課題 中小企業・裾野産業の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省産業技術教育局 (受入機関名)(英語) Secretary of Public Education, DGETI
	2) 配属先名 (日本語) 工業高校 No.118 (英語) Technological, Industrial and Service High School Center 118 (CBTis118)
	3) 任地 ケレタロ州ケレタロ市 首都()から 北 方向 200 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 工業高校No. 118は教育省技術産業教育総局傘下の433校の1校であり、1979年に同国の産業集積地の1つであるケレタロ州ケレタロ市に設立された。家電や自動車部品の生産を中心とする地元産業界に人材を供給してきた。同校は現在二部制で授業を実施しており、生徒総数2,100名、教員120名を有する、同国における最大規模の工業高校である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 【グループ派遣】自動車や家電産業を中心とする、メキシコ国内の産業集積地の1つであるケレタロ州の工業高校No. 118において、産業界が必要とする中堅技術者を育成するために教員の知識、技術を強化するための研修を行うとともに、教育カリキュラムの再検討、マイクロコントローラー、FPGA、PLC等を用いた授業方法の開発等を行う。また、学生の企業内研修実施に関する戦略作成も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 電子科の教員への新たな教育戦略に関する研修の実施 2. マイクロコントローラー、FPGA、PLC等を用いた実習事業の開発 3. メカトロニクス科、機械科との共同プロジェクトの推進 4. 産業界の最新の技術を学習するための企業訪問の実施	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バーチャル教室(30名)、PLC、ユニバーサルプログラマー、FPGA、PLD	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電子工学科教員 4 名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 ()	・性別 () 性別理由:()
	・学歴 ()	・学歴理由:()
	・経験 (実務経験) (10年以上)	・経験理由:(アナログ、デジタル両方の知識を必要とする) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車		P	

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(温帯性気候) 気温(30~5℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 6 日

要請番号(SL 442 - 11 - C - 04)

調査者名: 杵鞭 政樹

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
シリア	職種 電子工学 (コード 3402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	指導科目 メカトロニクス技術教育(PLC)			2	23 / 4
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Mechatronics education			3	/
年 月 から					
開発課題 産業近代化のための人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher Education				
	2) 配属先名 (日本語) ティッシュリーン大学 機械電気工学部 (英語) Faculty of Mechanical and Electrical Engineering, Tishreen university				
	3) 任地 ラタキア 首都(ダマスカス)から 北 方向 350 Km 主要都市(ラタキア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立総合大学で、全学生数は約45000人、JICAの協力で2003年にメカトロニクス工学科が同国で初めて設立された。同学科は5年制で2008年に第1期卒業生を出すとともに大学院(2年制)が設立された。学生からの人気が高く、志望者数が年々増え、現在学生数は300人を超えている。これまで専門家1人、SV3人を派遣している。(平成23年度中にSV1名(メカトロニクス技術教育)派遣予定)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学科はメカトロニクス(制御系)に関する幅広い取組みを行い、同分野で活躍する人材育成を通してシリア産業界への貢献を図っている。特に、産業界の緊急課題である工場自動化のためのSCADA(Supervisory Control And Data Acquisition)およびPLC(Programmable logic Controller)応用技術を早急に高めるために、同分野の立ち上げへの支援、学生への指導が必須となりSV要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 平成23年度内派遣予定SV(メカトロニクス技術教育)を含む同学科のスタッフと協議しながらSCADA及びPLC教育に取り組む。 2 学生プロジェクトにアドバイスをする。 3 必要に応じて専門分野に関する講義をC/Pとともに行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オートメーションモデルシステムBNK1000、発電所自動制御モデルシステムDELOREBZO、小型CNC旋盤5300Lab-Volt、PIC&dsPIC実習ボード、他				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教官6人(男性6人/40~60歳代、博士) エンジニア6人(男性4人:うち1名日本留学中) アシスタント4人(女性4人、高校及専門学校卒) 学生約300人(男性約200人、女性約100人/18-25歳)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
	6) 選考指定言語 ☒ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)				
条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)					
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:()					
・学歴 (修士) (業務関連分野) 学歴理由:(大学での学生の指導に必要なため)					
・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由:(専門性の高い学生に実技指導するため)					
理由:()					
理由:()					
活動用交通手段の必要性					
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					
研修等 形態 現職教員特別参加制度					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地況	気候(地中海性気候) 気温(5-40℃位)	電気(安定 ☒ 不安定 ☐ なし ☐)			
電話(インターネット可 ☒ 通話可 ☐ 不良 ☐ なし ☐)	水道(安定 ☒ 不安定 ☐ なし ☐)				



事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(SL 475 - 11- C - 09)

調査者名: 佐藤 惣一

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
チュニジ ア	職種 電子工学 (コード 3402) 指導科目 太陽光発電	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	JOCV/SV 23 / 4
	2			/	
	3			/	
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Photovoltaic Energy				年 月 から

開発課題 産業競争力の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 職業訓練・雇用省 (受入機関名)(英語) MINISTRY OF VOCATIONAL TRAINING & EMPLOYMENT
	2) 配属先名 (日本語) ナブール職業訓練校 (英語) Vocational Training Centre in Maintenance of Naboul
	3) 任地 ナブール 首都(チュニス)から 南東 方向 60 Km 主要都市(チュニス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1989年に設立された工業用エネルギーとメンテナンスを専門とする職業訓練校である。電気、油圧、機械、冷凍などの科目があり、学生数は1100名(10%は女子)で西アフリカからの学生も受け入れている。1年目では基礎教育、2年目は専門科目を教える。ロシアからのボランティア、カナダやベルギーからの専門家を受け入れたことがある。常勤教員数は46名、管理部門は16名で2010年度の予算は3400万円である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本訓練校は施設拡充のために2011年にリノベーションを行う予定であり、また企業からアンケートを取るなどトレーニング内容の改善を目指している。チュニジアでは近年太陽熱エネルギー利用が活発になり、本校は、太陽熱温水器に関するコースを準備中である。加えて新たに太陽光エネルギーに関する科目を設けることになった。しかしその専門の教員はいないので、同分野の新しい知識・技術を導入すべくボランティアの要請が上がった。	
	2) 期待される具体的業務内容 太陽光発電に関する科目新設のために、下記の業務を行う。 1. 同科目のシラバスとカリキュラムの作成 2. 同科目担当教員の指導とコースの立ち上げ 3. その他担当教員への技術的な支援	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル センター長は男性50代、教員は25%が女性。カウンターパートは電気機器担当教員で、2007年に日本で行われた技能オリンピックに出場した経験がある。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☐ (レベル:)	

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許()・性別()性別理由:()
・学歴()学歴理由:()
・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:(業務内容上必要理由:()理由:())

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(地中海性気候) 気温(5~40 度C℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況地 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

要請番号(SL 512-11-C-01)

調査者名: 福井 正和

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ガーナ	職種 電子工学 (コード 3402)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 電子工学			1 23 / 4	年 月 から
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英) Electronic Engineering			2 / 3 /	
開発課題 産業人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府人事委員会 (受入機関名)(英語) Office of the President, Office of the Civil Services				
	2) 配属先名 (日本語) 技術監理研究所 (英語) Institute of Technical Supervision				
	3) 任地 グレーターアクラ州 ウェジャ 首都(アクラ)から 西 方向 25 Km 主要都市(アクラ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1958年に設立され、主な活動として公務員技術職を対象とした監督官養成のための研修を行なっているほか、短期間の研修も実施しており、運営は受講料からの収入によって行なわれている。年間研修受講者数は約100名。本研究の上位機関である人事委員会においては、公務員能力強化プロジェクトのフェーズ2として公務員研修センター機能強化プロジェクトが予定されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在は理論に偏った研修が中心となっており、実習指導なども含めた同僚スタッフの養成と、ニーズに合った効果的なカリキュラムの再編成による受講者確保が課題となっており、最新技術の紹介などの期待も含め継続要請となった。前任者は電子工学の研修としてWork Shop for Applied Computerコースを開設し、電子回路のシミュレーション、PICマイコン制御、PCメンテナンス、PICマイコンロボットのテキスト・実験パネルを作成し、同僚への実習指導を進めており、今後はシーケンス制御、テレコミュニケーションシステム等の科目を増設・改善を支援していき、公務員だけではなく、民間への研修も予定している。				
	2) 期待される具体的業務内容 上記前任者の指導した内容のフォローを行ないながら、研修・研究施設として電子工学科コースの企画運営及び充実化を支援する。以下は今後必要とされると思われる指導内容。 ・データトランスミッションシステムとモデムについて ・ISDN ・ローカルエリアネットワークとインターネット ・テレコミュニケーション ・シーケンスコントロール				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、周波数発生器、電圧安定装置、テスター コンピュータ12台、プロジェクター、プリンターはあるが、機材としてはほぼ未整備。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 所長: 土木・建築・マネージメント等講師兼任45歳 副所長: 土木・建築・数学・マネージメント等講師兼任29歳 電気科講師45歳、電子工学科助手24歳、事務長他所員3名 事務所管理員・給食スタッフ他		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (チュイ語)		
資 格 条 件	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: A) ☐ (レベル:)				
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: () ・学歴 (大卒) (電気・電子) 学歴理由: (同僚に同様の条件が求められているため) ・経験 (実務経験) (10年以上) 経験理由: (豊富な知識と経験が必要のため) 理由: () 理由: ()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車			a		
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☐インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)				



事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 17 日

要請番号(SL 045 - 11- C - 01)

調査者名: 深川 登志夫

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
モンゴル	職種 放送 (コード: 6554)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 テレビ番組制作監督			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Broadcasting 指導科目(英) TV Program Director			2 23 / 4	
			3 /		

開発課題 人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science			
	2) 配属先名 (日本語) 文化芸術大学付属ラジオテレビ学校 (英語) School of Radio and Television			
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北西 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年に設立、2010年より文化芸術大学の付属。ラジオテレビジャーナリスト、監督、カメラマン、写真デザイナーを養成している当国唯一の4年制学校。卒業生の83%がマスコミ業界に就職している。教師の93%が修士または博士号取得。年間予算は3,350万円。今まで当学校へSV2名の派遣実績あり。現在はテレビ番組作成監督でSV1名が活動中。過去オーストラリアのAYADボランティア2名派遣の実績あり。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学校ではテレビ番組制作監督の授業を週16時間開講しており、70人の学生が出席している。この分野ではモンゴルは遅れており、日本の進んだ番組制作監督技術を取り入れ、番組の質向上を図りたい狙いがある。現在活動中のボランティアの帰国後も継続して同僚の先生や学生を含めた人材養成が期待されているため後任派遣要請となった。			
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚(先生)と学生に対してテレビ番組制作監督について授業を担当する。 2. 同僚(先生)学生と一緒に番組制作、編集を行ない、現場実習の指導を行なう。 3. 学生に必要な教材を作成する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 編集機材 4台、DV Cam 2台、カメラ 2台、ハンドカメラ 1台			
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教務主任: (女性、30代) 対外関係担当者: (女性、50代) 同僚先生3名: (男性1人、女性2人 20代) 学生: (テレビ番組制作監督クラスの学生)			
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () () 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☐ (レベル:)			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(修士)()学歴理由:(教育・指導に必要) ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:(教育・指導に必要) 理由:() 理由:()			
活動用交通手段の必要性		研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(大陸性気候) 気温() 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	-30℃~30℃位 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(○JV ○日青 ●SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(SL 045-11-C-07)

調査者名: 深川 登志夫

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 放送 (コード 6554)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1 23 / 3	年 月 から
	指導科目 撮影技術			2 23 / 4	
	職種(英) Broadcasting 指導科目(英) Camera Work			3 /	
開発課題 (基礎教育及び職業訓練等の充実を通じた)人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・文化・科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science				
	2) 配属先名 (日本語) ラジオテレビ大学 (英語) School of Radio and Television				
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1996年創立の4年制大学で、学生は約600人、教職員は約60人である。ラジオ・テレビのジャーナリスト、レポーター、製作者、カメラマン、アンカーを養成している唯一の大学で、卒業生の85%が報道業界に就職している。年間予算は約2,500万円。過去にオーストラリアのボランティアを受け入れたことがあるほか、現在テレビ番組制作監督のシニア海外ボランティアが指導中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) モンゴルでは、民間テレビ局や地方でのFM放送局の増加などにより放送関係技術者の需要が拡大しているが、報道ジャーナリストの育成も含め放送関係の人材育成が十分ではない。同配属先には過去に番組編集、撮影技術、テレビ番組制作監督のシニア海外ボランティアが活躍してきたが、大学側はこれらのボランティアの活躍を評価し、マスメディアの人材を育成するために継続したボランティア派遣が必要と判断していることから、後任の要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 テレビ番組、ビデオ制作に関わる撮影技術を下記の方法により学生に教える。 1. 教材を利用して撮影技術基礎理論を教える。 2. 撮影実習を通して撮影技術(カメラワーク、フィルターワーク、照明等)を教える。 3. ロケーションを通して現場での判断力を教える。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ソニー DV cam DSR-PD190P, パナソニック NV-MD9000EV、編集ソフト EDUS4				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教務主任(女性、50代) 同僚(女性1名、50代) カメラマンコースの学生約120人(1年～4年生)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由:() ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由:(指導に不可欠である) ・経験(実務経験) (10年以上) 経験理由:(指導に不可欠である) 理由:() 理由:()				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○單車 ○自転車					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(大陸性気候) 気温(-30～30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)				

記入日:平成 23 年 1 月 31 日

要請番号(SL 227-11-C-02)

調査者名: 川上 哲也

国 名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
エルサル バドル	職種 放送 (コード 6554)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目 番組製作			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Broadcasting 指導科目(英) Program Production			2 23 / 4 3 /	

開発課題 その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 大統領府 (受入機関名)(英語) Presidency of the Republic
	2) 配属先名 (日本語) チャンネル 10 (英語) Channel Ten
	3) 任地 ラリベルタ県サンタテクラ市 首都(サンサルバドル市)から 北西 方向 11 Km 主要都市(サンサルバドル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同国の国営放送で、大統領府が直轄している。文化及び教育番組を中心に番組を製作し、全国へ放映している。 2010年度予算は230万ドル/2億1000万円。これまで日本政府の文化無償による放送機材供与、あるいは日本紹介を 目的とした番組製作及び放映が行われた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本放送局は同国の国営放送局である。同放送局では日本政府文化無償による放送機材の供与、日本大使館主導によ る日本紹介番組の放映などの協力援助がなされてきた。また、ここ数年ボランティア派遣の検討もされてきたが、 旧式な機材、カウンターパート不足など受入体制に問題があり、派遣にまで至らなかった。しかしながら、現在で はボランティアを受け入れるキャパシティもあり、番組製作技術向上のための指導・助言を求めるアドバイザーと してシニア海外ボランティアの要請に至った。ボランティアへは同放送局のスタッフに番組製作及びグラフィック アニメーション製作にかかる技術移転が期待される。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 製作設計 8. グラフィックアニメーション製作 2. 台本作り 3. 番組構成 4. 製作企画 5. 製作 6. 編集 7. オンエア
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業室、スタジオ、ソフトウェア
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 総括責任者～放送局長、男性、50歳代 カウンターパート～製作部長、男性、50歳代 視聴覚技師5名
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () () 6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☐ スペイン語 (レベル: C)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由:() ・学歴 (大卒) () 学歴理由:(高等技術指導を要する) ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由:(番組製作者への指導) 理由:() 理由:()

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(亜熱帯気候) 気温(20-35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)

